

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-8

< 第50週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週から増加しており、第50週も増加した / その他最新動向
< 11月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症
P.9-10

< インフルエンザ > 第50週には全国41都道府県から合計で1,796例の報告があった
< 咽頭結膜熱 > 第29週をピークとして順調に低下したが、第43週から再び増加してきている



病原体情報
P.11-12

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス 2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン



速報
P.13-16

山形県内で11月に小流行したAH3型インフルエンザ / 2003年および1999年4月からの髄膜炎菌性髄膜炎



海外感染症情報
P.17-18

台湾でのSARS発生 / マリでのコレラ流行 - 更新2 / インフルエンザの活動性は、北半球でより多くの国々に拡大している - 更新4



感染症の話
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(50週)
P.20-26



グラフ総覧(11月)
P.27-31



11月のデータ
P.32-35



50週のデータ
P.36-45



発生動向総覧

第50週コメント 12月18日集計分

全数報告の感染症

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(第43号「速報」参照)。

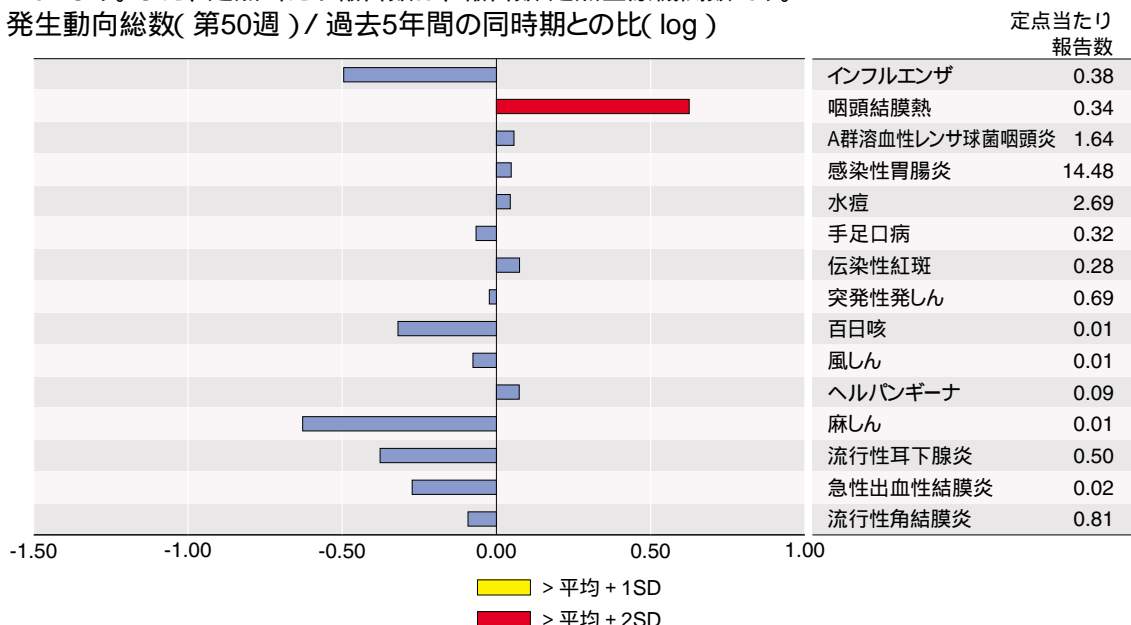
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
 - 2類感染症: 細菌性赤痢 8例(推定感染地域: インド2例、パプアニューギニア2例、インド/タイ1例、フィリピン1例、ベトナム1例、エジプト1例)
 - 腸チフス 1例(推定感染地域: 国内)
 - パラチフス 2例(推定感染地域: ベトナム1例、インドネシア1例)
 - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 11例(うち有症者7例)
 - 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(3例)、O111 VT1(2例)、その他(6例)
 - 年齢: 10歳未満(5例)、10代(3例)、20代(2例)、50代(1例)
 - 4類感染症: オウム病 1例(推定感染源: インコ)
 - Q熱 1例(推定感染源: トリ)
 - つつが虫病 20例(鹿児島県6例、宮崎県4例)
 - レジオネラ症 2例(57歳、71歳)
 - A型肝炎 2例(推定感染地域: 国内1例、不明1例)
 - マラリア 1例(熱帯熱、推定感染地域: ガーナ)
 - 5類感染症: アメーバ赤痢 3例(推定感染地域: 国内2例、不明1例)
 - ウイルス性肝炎 4例 B型2例(推定感染経路: ともに不明)、C型2例(推定感染経路: 性的接触1例、不明1例)
 - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(57歳)
 - 後天性免疫不全症候群 9例(AIDS 4例、無症候3例、その他2例)
 - 推定感染経路: 性的接触 7例(異性間5例、同性間1例、不明1例)、不明2例
 - 推定感染地域: 国内4例、日本/タイ1例、日本/ミャンマー1例、不明3例
 - ジアルジア症 1例(推定感染地域: 不明)
 - 梅毒 14例(早期顕症I期5例、早期顕症II期4例、無症候5例)
 - 破傷風 1例(65歳)
 - 急性脳炎 1例(病原体不明、32歳)
- (補)他に、レジオネラ症1例の報告があったが、削除予定。また、第49週分の報告遅れとして、急性脳炎1例(単純ヘルペスウイルス、7歳)の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第50週) / 過去5年間の同時期との比(log)

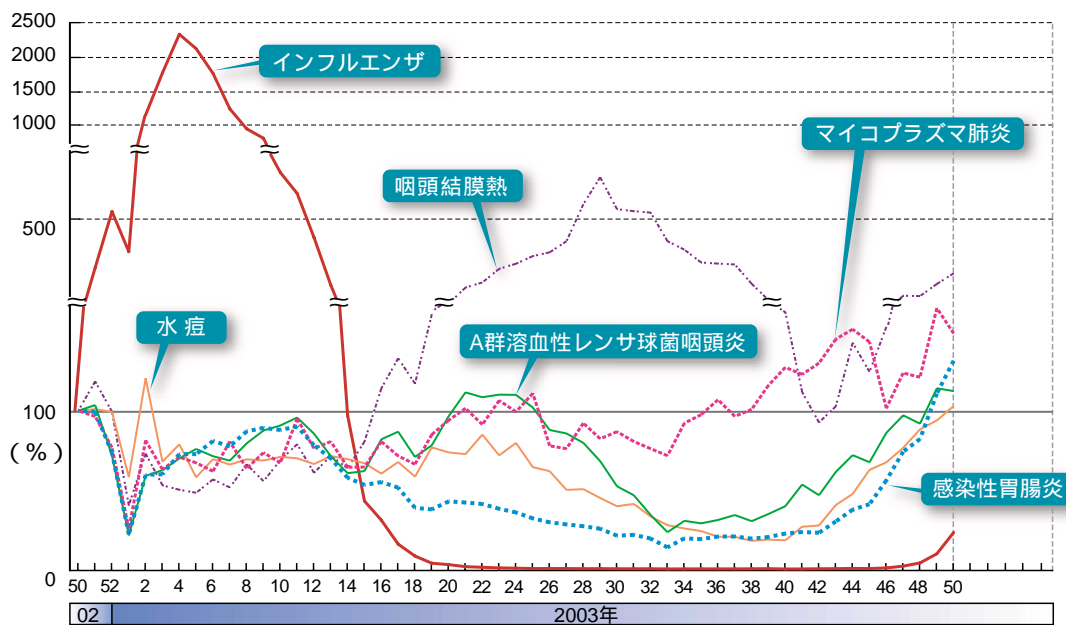


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

小児科定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は未だ低値ではあるが、徐々に増加が認められている(「注目すべき感染症」参照)。都道府県別では山形県(6.2)、群馬県(1.9)、福島県(1.6)、北海道(1.3)が多い。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後減少し続けた後、第43週から再び増加傾向が認められており、第50週も増加した。第50週までの累積定点当たり報告数の過去10年間の平均と比較して2.9倍を示す大きな流行となっている。都道府県別では山形県(2.1)、和歌山県(1.3)、愛媛県(1.2)が多い(「注目すべき感染症」参照)。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週から増加傾向が認められているが、第50週は減少した。都道府県別では鳥取県(6.1)、山形県(5.0)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週から増加しており、第50週も増加した。都道府県別では宮崎県(37.5)、新潟県(30.4)、大分県(26.8)が多い。水痘の定点当たり報告数は第41週から増加しており、第50週も増加した。都道府県別では山形県(4.9)、新潟県(4.6)、熊本県(4.5)が多い。RSウイルス感染症の報告数は、28都道府県(0の報告も含む)から合計262例であった。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少して0.35で、都道府県別では岡山県(4.4)、山形県(1.8)、山梨県(1.6)が多い。

主要疾患の過去1年間の週別定点当たり報告数の動き(第50週)



2002年第50週の定点当たり報告数を100%として各週の報告数値を換算し、過去1年間の増減を表している。

11月コメント

性感染症について(12月12日集計分) 性感染症定点数: 921

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(11月5日施行)により、「尖形コンジローム」の疾患名が「尖圭コンジローマ」に変更になりました。

2003年11月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.50(男1.50、女2.00)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.86(男0.36、女0.50)、尖圭コンジローマが0.55(男0.28、女0.26)、淋菌感染症が1.86(男1.43、女0.43)で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった(図1)。4疾患とも前月に比べ、減少あるいは横ばいである(27 ~ 30ページ「グラフ総覧」参照)。過去4年間の同時期と比較すると、女性で、尖圭コンジローマが平均 + 2標準偏差(SD)、淋菌感染症で平均 + 1SDを超えている(図2)。

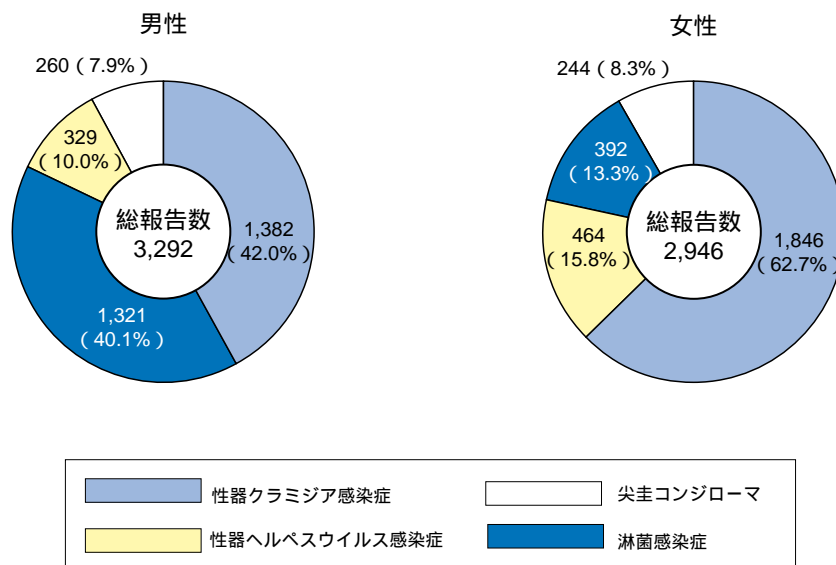
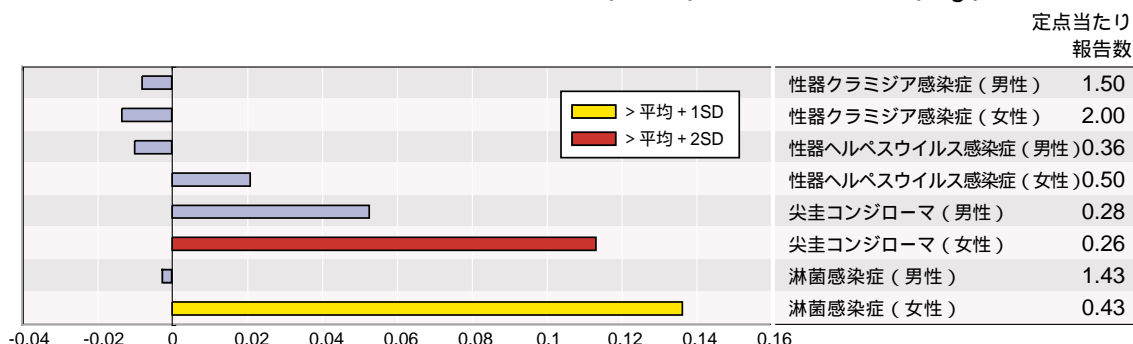


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(11月)

図2. 性感染症の定点当たり報告数(11月)過去4年間との比(log)



当該月と過去4年間の平均(過去4年間の前月、当該月、後月の合計12カ月の平均) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると(図3)、いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少ない。淋菌感染症では15～19歳では男女同率、他の年齢層では男性の占める割合が高かった。他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数が多い傾向が認められた。

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)での各性感染症の定点当たり報告数を月別・男女別に図4に示した。前月と比べると、女性の淋菌感染症以外はいずれも減少している。

注：本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号(10月報)4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ(11月)

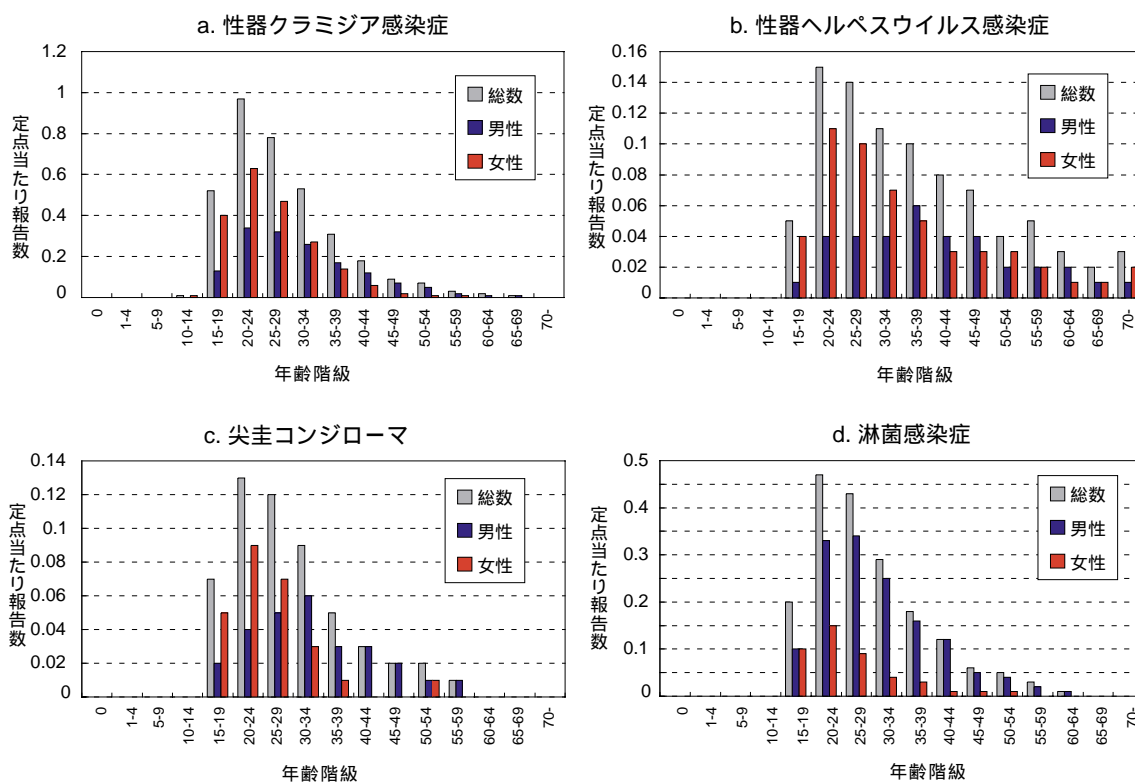
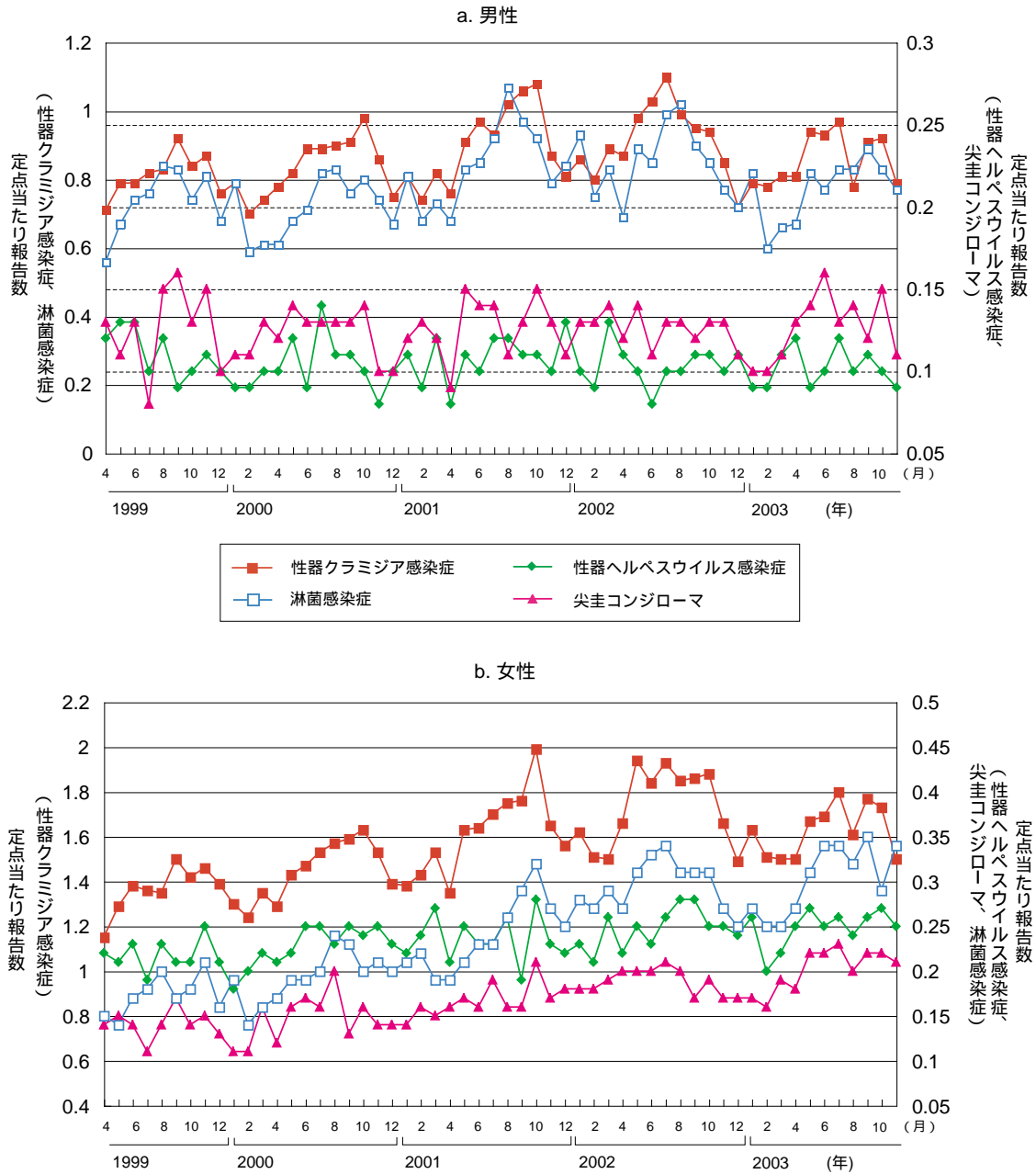


図4.1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数(15～29歳)



薬剤耐性菌感染症について(12月12日集計分)

11月の定点(基幹定点)総数 : 470

[定点当たり報告数]

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

3.54 (前月 : 3.77、前年同月 : 3.43)

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.34(前月 : 1.04、前年同月 : 1.35)

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.12(前月 : 0.17、前年同月 : 0.11)

[年齢階級別]

MRSA感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の65%(70歳以上が55%)を占めている(図1)、

PRSP感染症...5歳未満の小児に多く、全体の65%を占めている。また、65歳以上の高齢者にも多く、全体の14%を占めている(図2)、

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の67%(70歳以上が54%)を占めている(図3)、

[性別 : 女性を1として算出した男/女比]

MRSA感染症...1.9/1

PRSP感染症...1.4/1

薬剤耐性緑膿菌感染症...4.2/1

[都道府県別]

MRSA感染症...定点当たり報告数は栃木県(9.1)、山口県(7.9)が多く、累積では山口県(92.0)、富山県(88.8)、島根県(81.0)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は富山県(7.2)、千葉県(6.9)が多く、累積でも千葉県(73.6)、富山県(61.0)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...定点当たり報告数は岩手県(0.95)、広島県(0.7)が多く、累積でも岩手県(7.0)、広島県(5.55)が多い。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 感染症

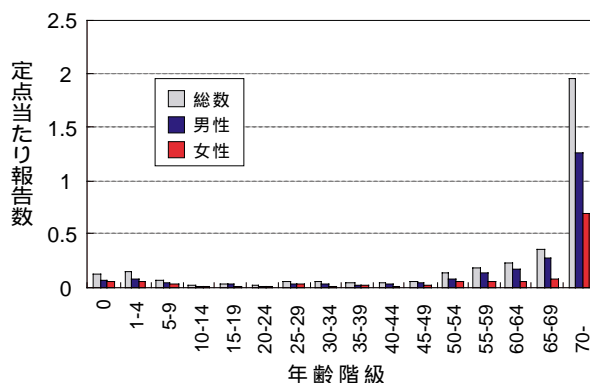


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP) 感染症

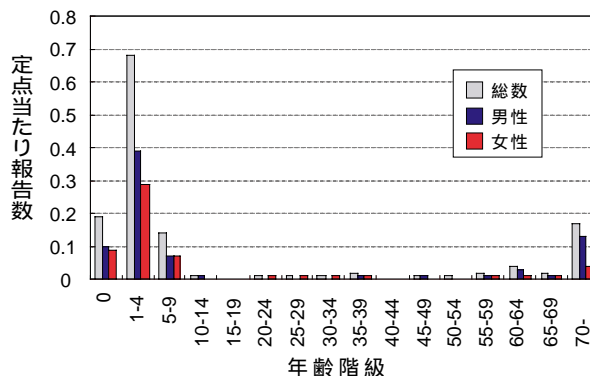
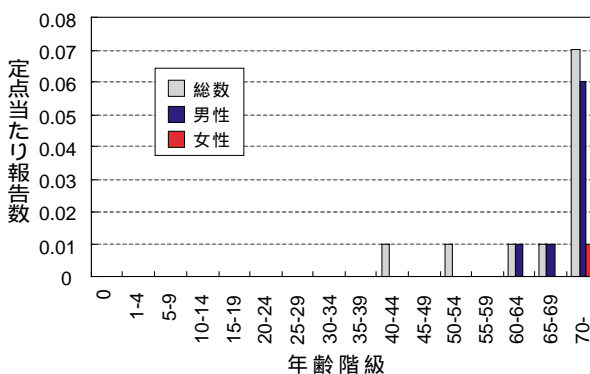


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



結核サーベイランス月報(12月19日集計分)

11月の新登録患者数は2,289人(男性1,438人、女性851人)で、このうち活動性肺結核患者は1,900(うち喀痰塗抹陽性者は832人)であった。

都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都(283人)、大阪府(大阪市を除く) (153人)、大阪市(131人)、埼玉県(さいたま市を除く) (98人)、愛知県(名古屋市を除く) (84人)が多かった。

また、別掲により集計されているマル初者数*は458人、非定型抗酸菌陽性者数は258人であった。

*マル初者...結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。

また、9月19日に、2002年の結核発生動向調査年報が出されました。詳しくは、結核研究所のホームページ(<http://www.jata.or.jp>)をご覧ください。



注目すべき感染症

インフルエンザ

第50週のインフルエンザの定点当たり報告数は0.38であり、まだ本格的な流行が始まっている状況ではない。全国41都道府県から合計で1,796例の報告があったが、これは昨シーズンの7,753例と比べると少ない。山形県は定点当たり報告数が6.2と非常に多くなっており、群馬県(1.9)、福島県(1.6)、北海道(1.3)でも1.0を超えている。

これまでに確認されたインフルエンザウイルスはAH3型が中心であり、B型が続いている。AH1型についても1件報告がある(「病原体情報」参照)。

インフルエンザ様疾患に伴う学級閉鎖の報告では、第50週は全国の34施設から報告があり(昨年同時期117施設)、休校が青森県および山形県でそれぞれ2件、学年閉鎖は北海道6件、山形県2件、青森県、福島県、和歌山県が各1件、学級閉鎖は山形県5件、北海道、青森県、埼玉県が各3件、東京都2件、群馬県、神奈川県、三重県が各1件である。

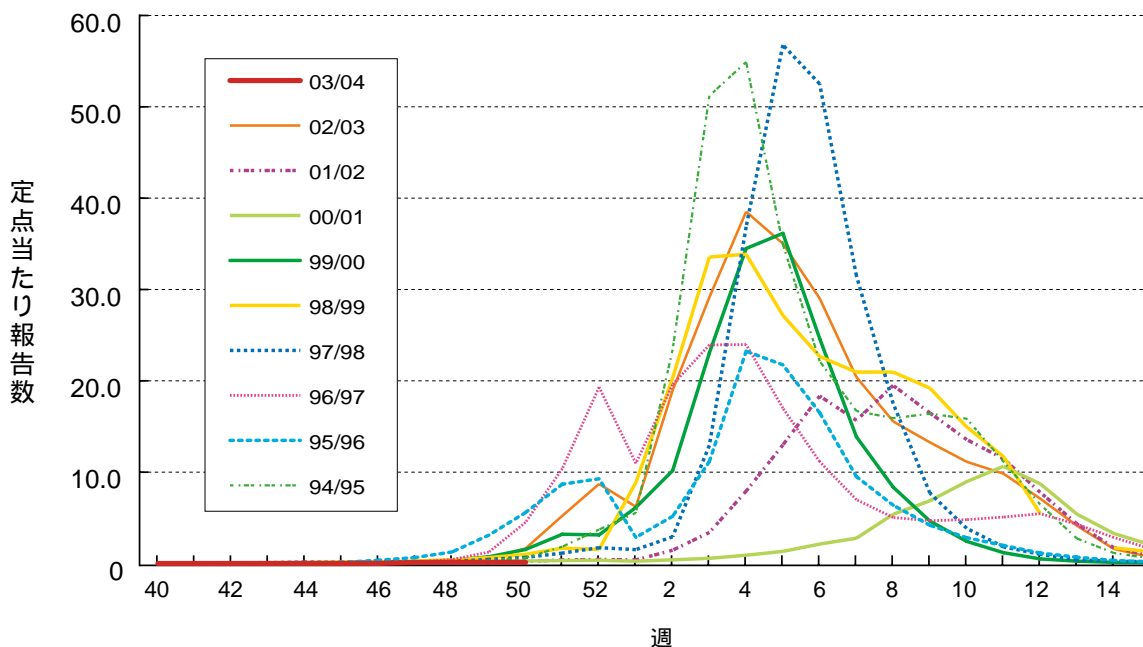
「インフルエンザのQ&A」「国内患者発生動向調査」「ウイルス分離状況」「抗体保有状況」「学校欠席者数」などインフルエンザの総合的な情報については、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>

インフルエンザの流行レベルマップについては、以下のURLをご参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/inf-keiho/guide03.html>

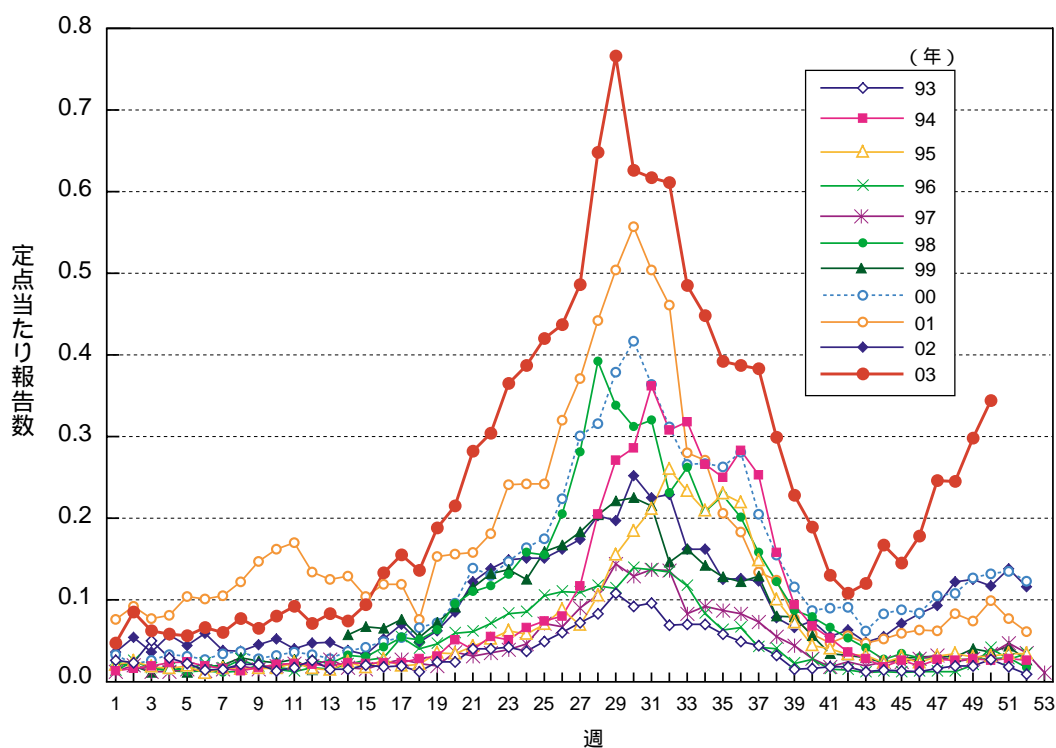
図 . 過去10年間のインフルエンザシーズン毎のトレンドグラフ



咽頭結膜熱

咽頭結膜熱は例年夏季に流行を迎える。今年は例年よりも報告数が多く推移してきているが、第29週をピークとして順調に低下した。しかしその後、第43週から再び増加してきており、実際に多くの都道府県で報告数が増加している。年齢別では2～5歳の報告数が多い。

図 . 咽頭結膜熱の年別週別発生状況





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2003年12月19日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2003/04シーズン

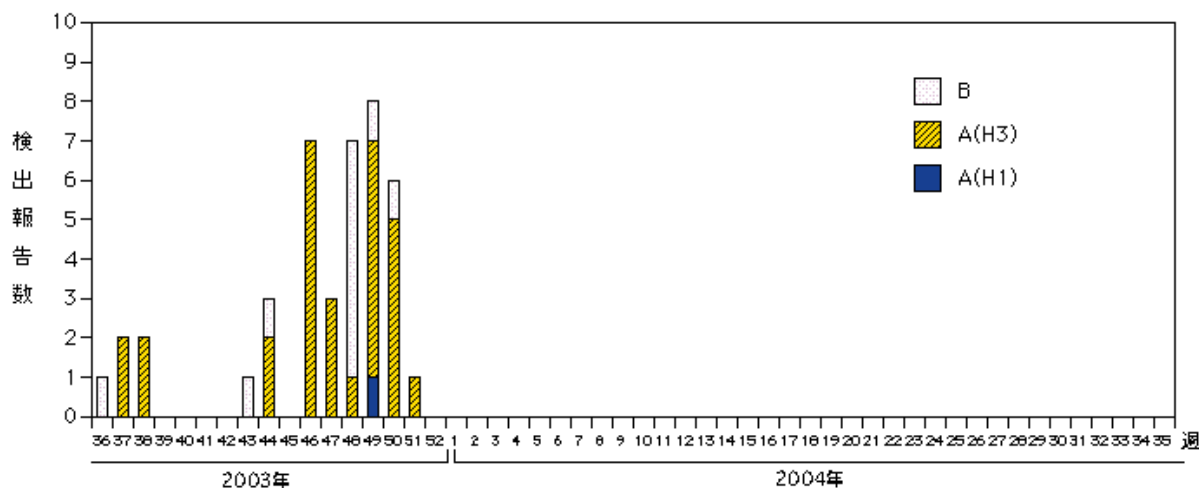
今シーズン初のAH1型ウイルスが1件報告された。長野県で2003年12月4日(第49週)に小児の散発例から採取された検体からの分離である。

AH3型ウイルスの分離・検出報告は計29件(PCRのみの検出4件を含む)で、このうちN型別された1件はN2であった。第37 ~ 48週に長崎県(IDWR2003年第42号速報記事参照)、京都府、大阪府、千葉県、山形県(本号速報記事参照)、東京都、北海道から分離・検出が報告されているが(IDWR2003年第49号病原体情報参照)、それ以降は第49週に千葉県2件、福島県、神奈川県、大阪府、福岡県各1件、第50週に北海道4件、奈良県1件、第51週に佐賀県1件が報告されている。

B型ウイルスの分離・検出報告は計11件(PCRのみの検出1件を含む)で、第36週に沖縄県1件(IDWR2003年第38号速報記事参照)、第43週に愛知県1件(IDWR2003年第46号速報記事参照)、第44週に佐賀県1件、第48週に福井県5件(IDWR2003年第49号速報記事参照)、静岡県1件、第49週に静岡県1件、第50週に愛知県1件が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報：2003年12月19日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



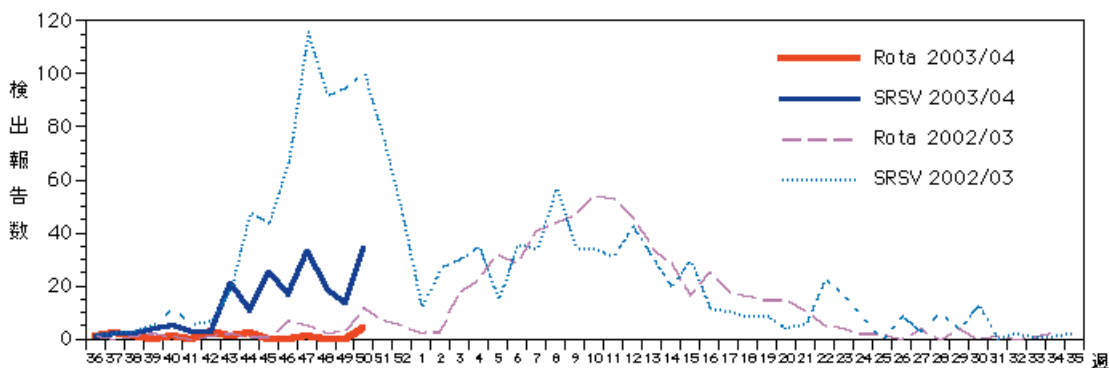
冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)の報告が第43週から増加しており、そのほとんどがノロウイルス genogroup(G)IIの報告である。これまでにノロウイルスGIIが163件(岩手県57、秋田県29、神奈川県23、栃木県17、大阪府14など)、ノロウイルスGIが8件(秋田県7、栃木県1)、ノロウイルス G不明が21件(新潟県13、奈良県4、熊本県4)、サポウイルスが1件(石川県)報告されている。このうち、第43週に岩手県の小学校、第45週に岩手県の福祉・養護施設、第46週に岩手県の中学校、第47週に神奈川県の幼稚園において、いずれもノロウイルスGIIの集団発生事例からの検出が報告されている。

ロタウイルスは、A群が15件(香川県7、東京都5、大阪府2、島根県1)、群不明ロタウイルスが1件(福岡県)報告されている。

週別 SRSV & ロタウイルス検出報告数の推移、2002/03、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報：2003年12月19日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



山形県内で11月に小流行したAH3型インフルエンザ

山形県最上地区内の新庄市で、2003年11月6～8日の東京都内・横浜修学旅行を終えて戻った73人の中学生のうち、数人からインフルエンザ感染が校内に拡がり、2次、3次感染によって地域内に小流行が発生した事例を報告する。初発の中学生患者からはAH3型が1株分離された。山形県における今シーズンのインフルエンザ患者報告はそれまで全くなき、初の分離であり、疫学調査から、首都圏への修学旅行中に感染した可能性が考えられた。

初発の患者は新庄市に住む13歳の女子で、11月9～10日はインフルエンザ様患者との接触がなく、11月11日に頭痛、発熱、咽頭痛、咽頭発赤、咳、鼻炎などの典型的なインフルエンザ症状を伴って発症し、12日にS医院(小児科・インフルエンザ定点)を受診した。受診時の体温は39.6であり、インフルエンザが疑われたため咽頭ぬぐい液を採取し、インフルエンザ迅速診断キット(ラビットビューインフルエンザA/B:住友製薬)で検査したところ、陽性であった(当キットではA、Bの鑑別は不可)。インフルエンザワクチン接種歴はなかった。

再採取した咽頭ぬぐい液をMDCK細胞に接種し、細胞変性効果(CPE)の観察された培養液を用い、1%モルモット赤血球にてHA試験を行った結果、HA価は32であった。次に、国立感染症研究所分与の2003/04シーズン用インフルエンザウイルス同定キットを用いたHI試験では、A/Kumamoto(熊本)102/2002(H3N2)、A/Panama/2007/99(H3N2)に対しHI価320(ホモ価640)、160(ホモ価160)を示し、AH1型、B型に対しては<10であった。この結果、今回分離されたインフルエンザウイルスはAH3型であると同定された。

S医院ではその後、11月14日、15日に修学旅行帰りの中学生2人、中学生から感染したとみられる高校生1人がインフルエンザと診断され、翌週(11月17～23日)には2次、3次感染により、新庄市とその近隣の町村の小学生・幼稚園児を中心に6人、翌々週(11月24～30日)には32人の患者(このうち1人はワクチン接種歴あり)がインフルエンザと診断された。

一方、この中学校の校医をしているK医院(内科・胃腸科、インフルエンザ定点外)には、11月12日に修学旅行の生徒1人がインフルエンザ症状で受診し、インフルエンザ迅速診断キット(キャピリア:日本BD)によりA型が検出された。その後11月17～25日までの間に2次、3次感染により、同校の中学生16人、同地域の幼稚園児5人、小学生3人、高校生4人、成人2人がこのキットでA型と診断された。このうち1人にはワクチン接種歴があり、接種後3日目に発症した。この中学校内のインフルエンザ感染状況をみると、最初、修学旅行から戻った学年の生徒73人中4人が罹患した後、他の学年にも感染が拡がり、11月13～26日の間に計27人のインフルエンザ患者が発生した。

12月1日には、インフルエンザの小流行している新庄市を球技大会で訪れた村山地区内の小学校より、大会に参加した高学年の生徒3～4人から感染が拡がったと考えられるインフルエンザ様疾患の集団発生(患者数47人)が報告された。さらに12月1～4日に、最上地区内の中学校2校・小学校1校から集団発生(患者数合計202人)の報告があった。

また、初発例のAH3型分離に続き、新庄市の保育所・幼稚園児・小中学生から12月1日までに採取されたインフルエンザ散発例の臨床検体(咽頭ぬぐい液)よりAH3型が12株、さらに、新庄市周辺の町の小学生・高校生から11月30日までに採取された散発例の検体よりAH3型が4株分離同定された。

インフルエンザは重症急性呼吸器症候群(SARS)との鑑別を要する疾患であるから、今後の発生動向にも充分留意して行く必要があると考える。

山形県衛生研究所
 溝口二郎 菅野穎一
 三條医院
 三條加奈子
 こくの医院
 穀野真一郎

(IASR2004年1月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

2003年および1999年4月からの髄膜炎菌性髄膜炎

髄膜炎菌性髄膜炎は1999年4月施行の感染症法にて4類感染症全数把握疾患に規定され、さらに2003年11月5日施行の感染症法改正で5類感染症となった。ここでは、検査により*Neisseria meningitidis*が起病菌と判定された急性化膿性髄膜炎が報告されている。2003年の報告数は第48週の時点で17例と例年に比べて多い傾向があるが(図1) はじめにそれらの17例の集計結果を述べ、さらに1999年4月からの累積データの集計結果も示す。

2003年の都道府県別の報告数としては、神奈川5例、東京4例、大阪2例で、他に栃木、京都、鳥取、福岡、大分、宮崎が各1例であり、神奈川県からの報告が多かった。発症日については、1~3月9例、4~6月3例、7~9月4例、10~12月1例で、1~3月の報告が多かった。年齢は0~72歳に分布し、内訳は0歳4例、17歳1例、20代3例、30代2例、40代2例、50代1例、60代2例、70代2例であり、0歳の報告が多かった。男女別では男11例、女6例と男性の方が多かった。症状としては5例に意識障害、3例に敗血症の記載があった。死亡例は報告されていないが、その後生じた死亡例が追加報告されていない可能性もある。推定感染地については14例が国内感染、3例が不明であった。菌の型別の記載はA群1例、B群1例のみであった。

1999年4月からの累積データにつき、年月別・推定感染地別の集計結果を図2に、年齢別・性別の集計結果を図3に示す。

本疾患は世界的には、アフリカのいわゆる“ 髄膜炎ベルト ”での特に乾季における発生、サウジアラビアでのイスラム教巡礼(Haj)参加者での発生が知られている。しかし最近、先進国に滞在する日本人が本疾患患者からの暴露を受けたので、しかるべき対応を取るようとの連絡

が当該国から寄せられたり、暴露を受けた者に対するガイドラインが各国で作製されるなど、先進国においても本疾患に注意がなされている。我が国においても過去の疾患として考えるのではなく、国内感染、国外感染の両者につき監視を続ける必要がある。そのため本疾患の報告に当たっては、推定感染地を正確に記載し、菌の型別を依頼してそれが判明した時点での追加報告、不幸にして死亡した場合の追加報告などを切にお願いするものである。

図1 . 髄膜炎菌性髄膜炎の年別報告数

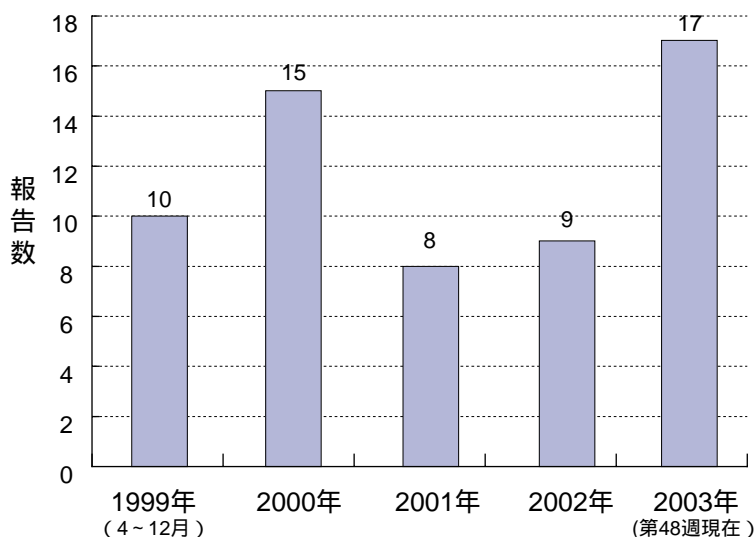


図2 . 髄膜炎菌性髄膜炎の年月別・推定感染地別報告数

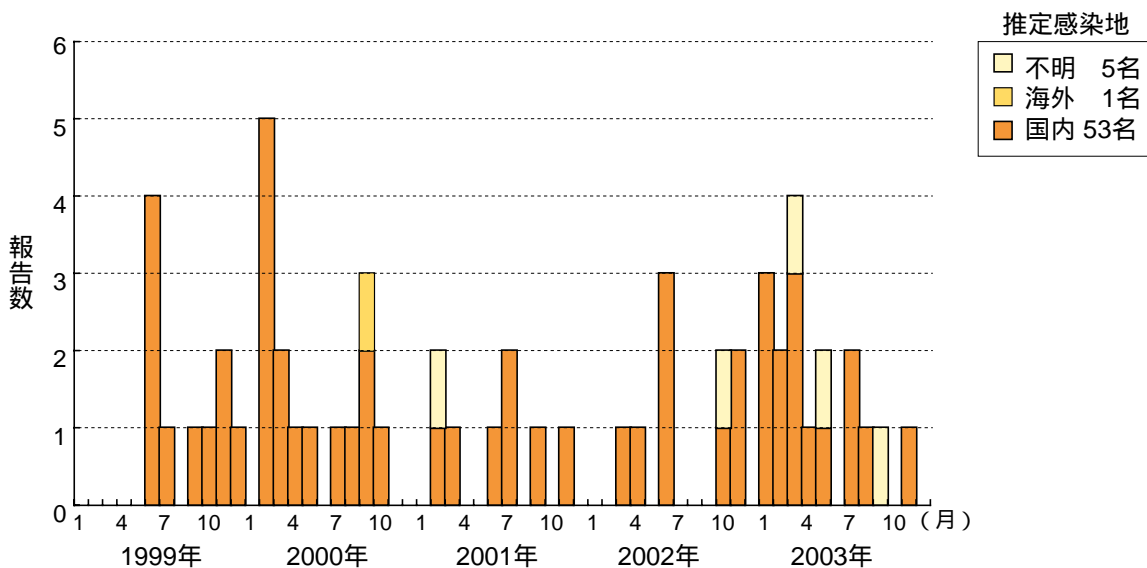
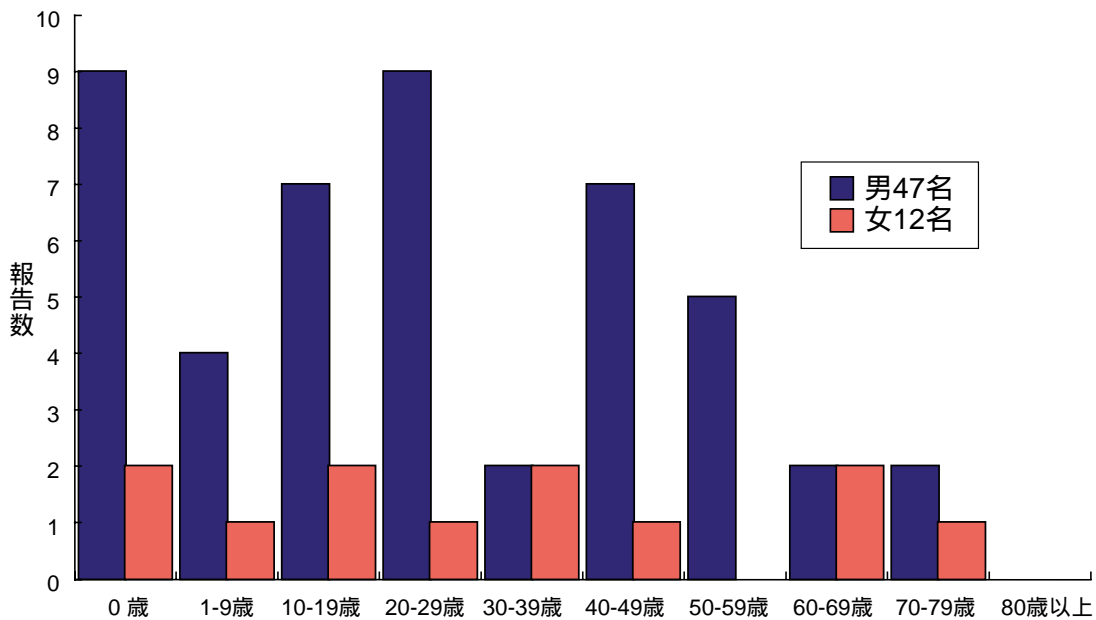


図3 . 髄膜炎菌性髄膜炎の年齢別・性別報告数 (1999年4月-2003年第48週)





海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>) をご覧下さい。

台湾でのSARS発生

WHO/CSR 2003年12月17日

台湾の公衆衛生当局はWHOに、上級研究者1名がSARSコロナウイルスに感染したことを報告した。感染は実験室内で生じたと考えられている。この研究者は発病以前にシンガポールに渡航し、台湾に戻った日に発病した。

感染を受けた周辺の環境と、実験手順の徹底的な調査が行われている。検査結果は、複数の検体にて台北の2カ所の検査機関で確認された。

最終確認のためには、WHO推奨(Summary of the discussion and recommendations of the SARS laboratory workshop, 22 October 2003)のとおり、外部機関であるWHOのSARSリファレンス研究ネットワークの検査機関で再検査されるべきである。

保健当局により、全ての接触者の追跡・経過観察が行われている。

(訳注: 詳細は下記感染症研究所のホームページを参照

<http://idsc.nih.go.jp/others/sars/index.html>)

マリでのコレラ流行 - 更新2

WHO/CSR 2003年12月17日

12月12日現在、マリ保健省は、Koulikoro地方、Segou地方、Mopti地方、Tombouctou地方、Sikasso地方、Bamako地方での流行により、累計で106名の死亡者を含む1,216名のコレラ患者の発生を報告した(致命率は8.72%)。

今回の流行は、Koulikoro地方とSegou地方では減少傾向にあるが、Mopti地方では抑制されていない。さらに、Sikasso地方では新規コレラ患者が報告されている。

WHOの世界コレラ対策チームは安全な水の供給、サーベイランス活動の実施、医薬品の供給について保健省を支援している。

また、このチームは、技術支援と医薬品供給を行っている国境無き医師団、国境無き薬剤師団と協力している。

インフルエンザの活動性は、北半球でより多くの国々に拡大している - 更新4

WHO/CSR 2003年12月17日

要約:

インフルエンザA(H3N2)の活動性は、ヨーロッパの一部の国々(フィンランド、フランス、ルウエー、ロシア連邦、スイス)と北米(合衆国)で実質的に増加を続けており、ポルトガル、スペイン、カナダの一部地域で減少してきている。英国ではインフルエンザの活動性は安定してきたが、その傾向はまだ不明である。他の多くのヨーロッパの国々(デンマーク、イタリア、ウクライナ など)では現在のインフルエンザの活動性は低いものの、増加傾向を示している。

今シーズン現時点では、ほとんどのインフルエンザ流行はインフルエンザA(H3N2)型によるものである。ウイルスの抗原型はほとんどがA/Fujian/411/2002類似で、残りがA/Panama/2007/99類似である。アジアではインフルエンザA/Fujian/411/2002類似ウイルスはほとんど報告されていない。

英国統計局によると、全患者数に対する死亡者数は過去5年間のこの時期の平均と同程度である。アトランタのCDCによると、合衆国での肺炎とインフルエンザによる死亡率は現時点で「流行閾値」を下回っている。

インフルエンザA(H9N2)の患者が2003年12月9日に香港衛生署から報告された。この患者は5歳男児で11月末に入院し、中等度の症状を示し、2日後に退院した。今回の例は孤発例と思われる。感染拡大やヒト - ヒト感染を示す証拠はない。調査が続けられている。今回の例は、香港でヒトからトリインフルエンザA(H9N2)が分離された2番目の例である。最初の例は1999年に確認され、インフルエンザ様症状を呈した後に完全に回復した2名の少女から検出された。インフルエンザA(H9N2)ウイルスは過去数年、トリの間で感染循環している。

各国別状況:(日本、英国、米国のみ抜粋)

日本(12月6日時点): 第49週に学校でのインフルエンザ流行数件が報告された。インフルエンザ活動性は依然低いままであるが、インフルエンザA(H3)型およびB型による散発例が確認された。

英国(12月6日時点): インフルエンザの活動性は落ち着いているようであるが、傾向は依然不明である。第49週に、総体的なインフルエンザ様疾患による受診率は、人口10万人当たり53.2から55件へと若干増加した。これまでに抗原性解析が行われたインフルエンザウイルス中、39株がA/Fujian/411/2002型、3株がA/Panama/2007/99型、2株がB/Hong Kong/330/2001型であった。

合衆国(12月6日時点): 第49週もインフルエンザの活動性の増加が続いた。総体的なインフルエンザ様疾患による受診率は5.1%で、これは全国の基準値2.5%を上回っている。この週には24州から広域なインフルエンザの活動性が報告され、地域流行が15州とニューヨーク市から報告された。検査された検体の36.8%がインフルエンザウイルス陽性で、インフルエンザA型1,394株とB型15株が確認された。第40週以降、CDCはインフルエンザA(H3N2)型212株の抗原性を解析したが、そのうち54株(25%)がA/Panama/2007/99型で、158株(75%)がA/Fujian/411/2002型であった。

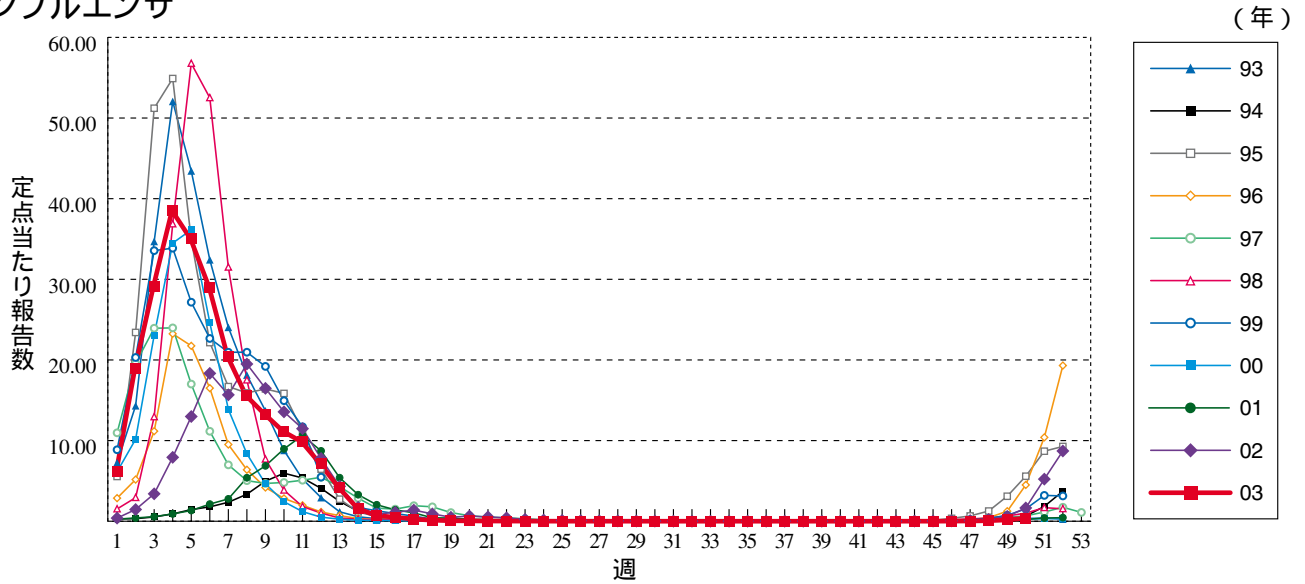


感染症の話

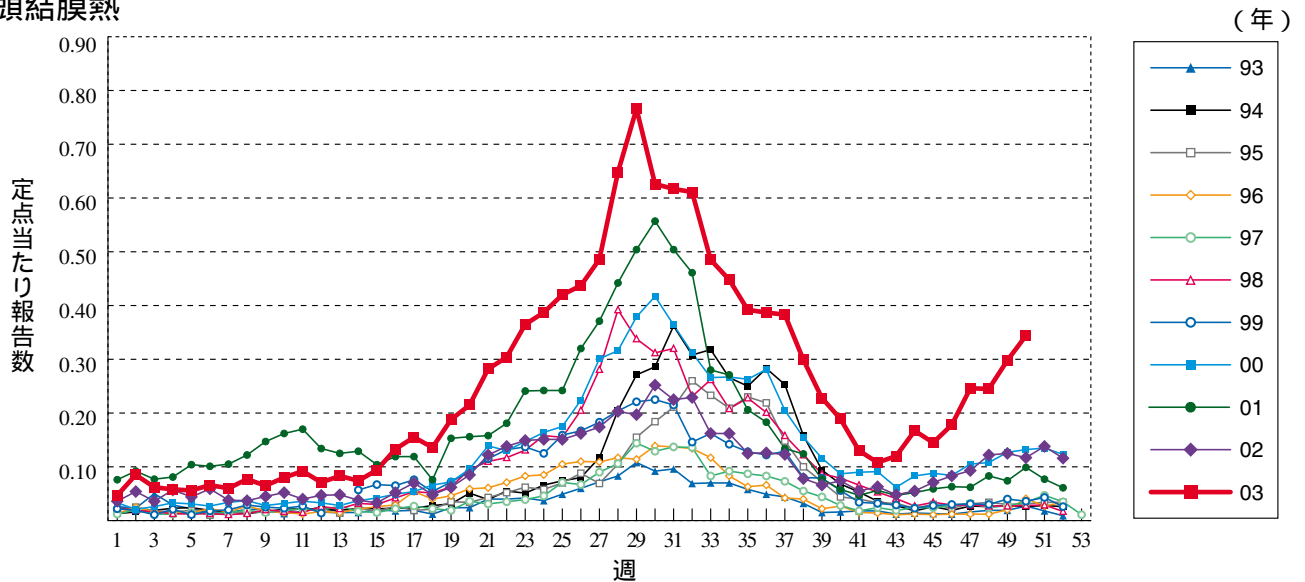
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(50週)

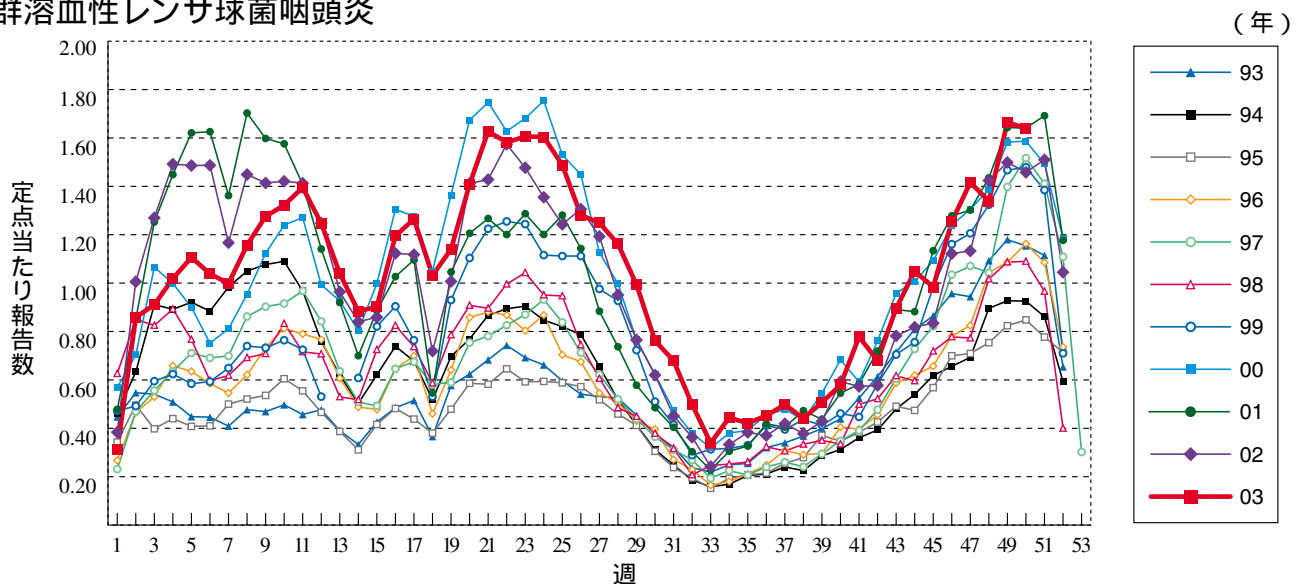
インフルエンザ



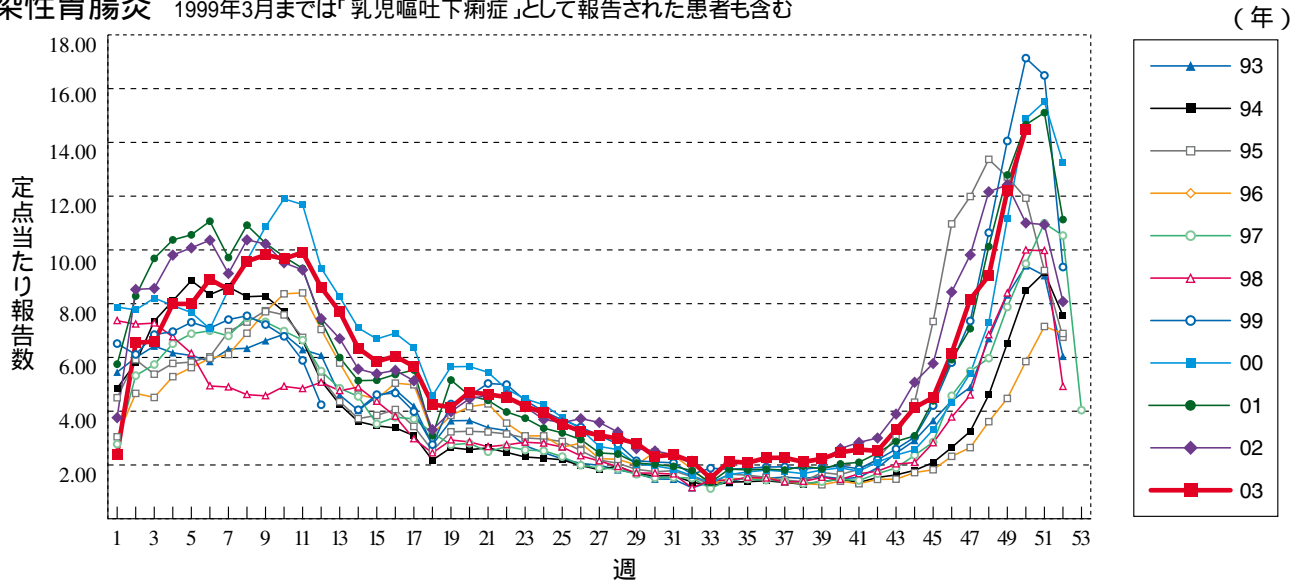
咽頭結膜熱



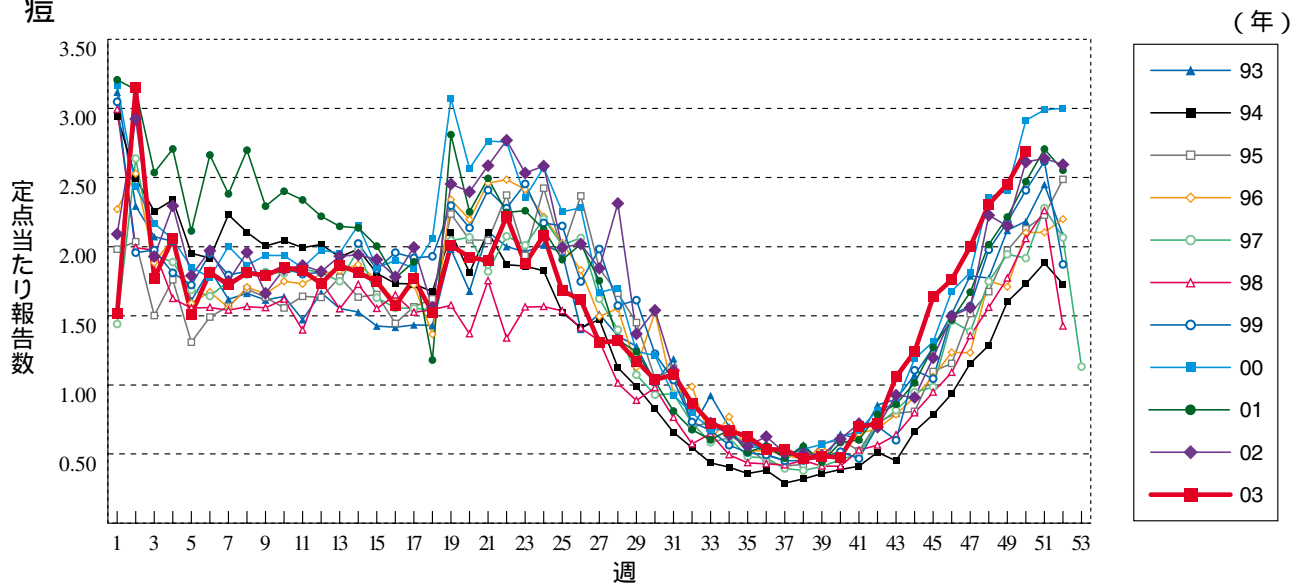
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



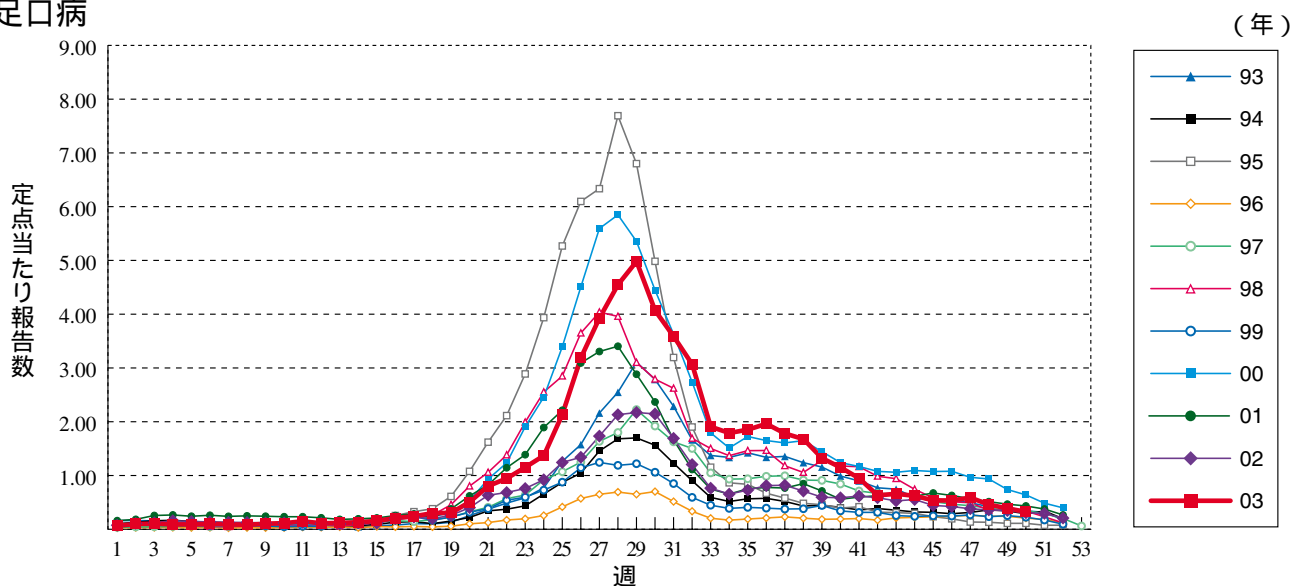
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



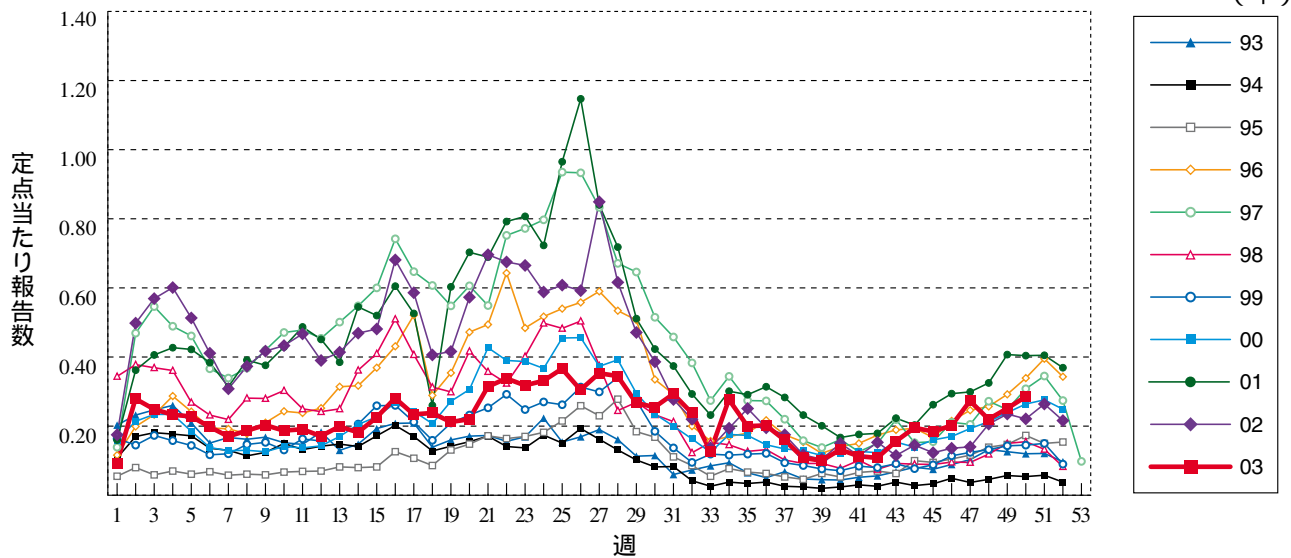
水痘



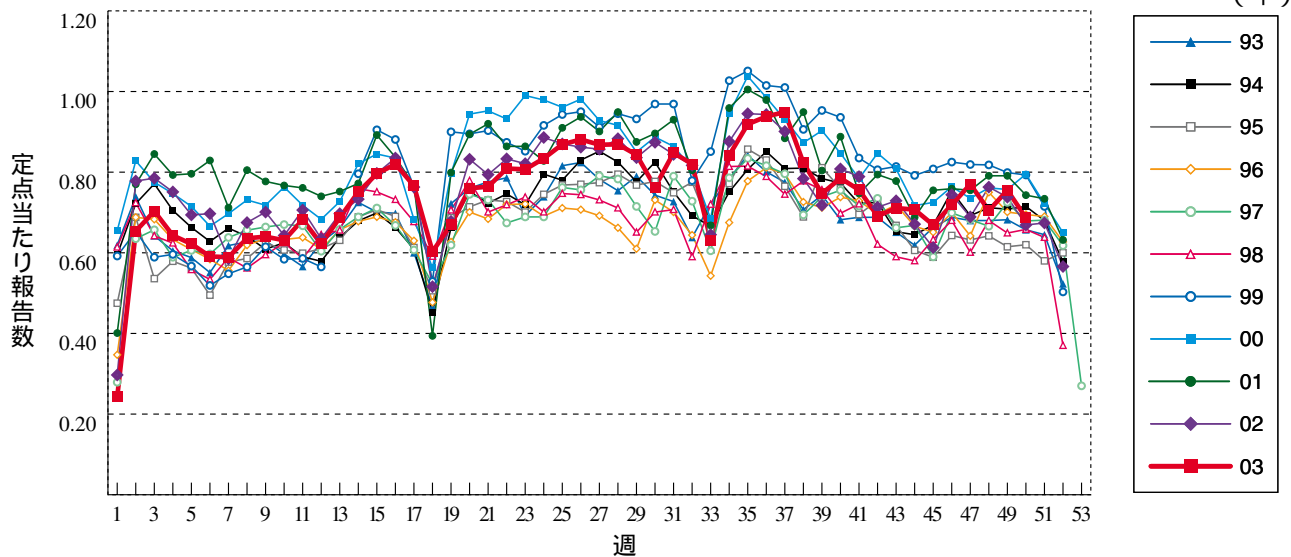
手足口病



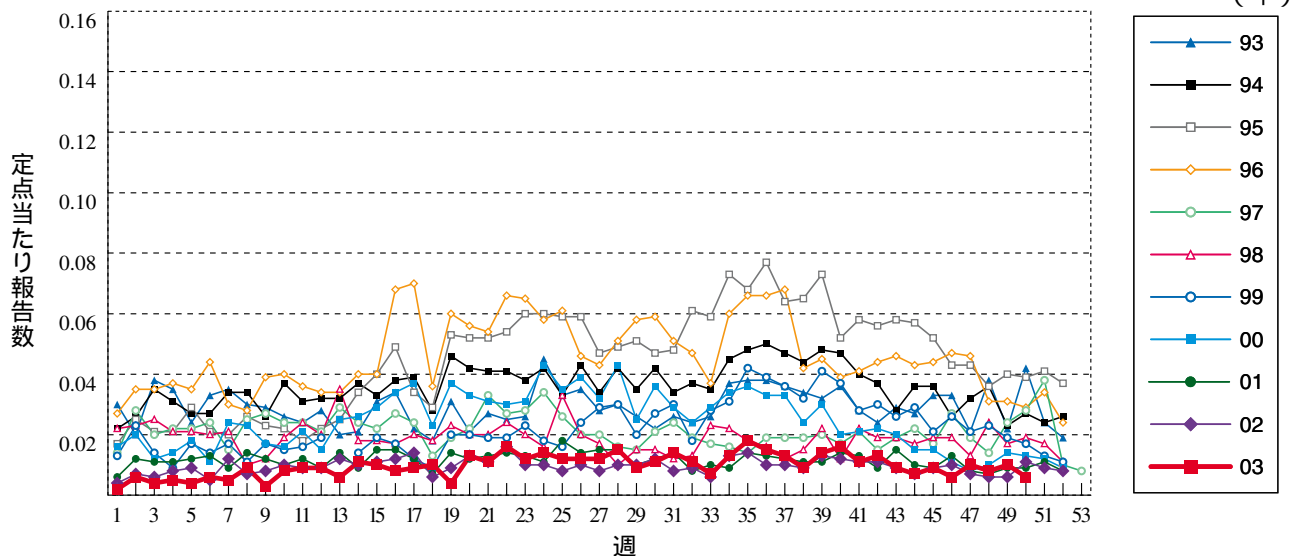
伝染性紅斑



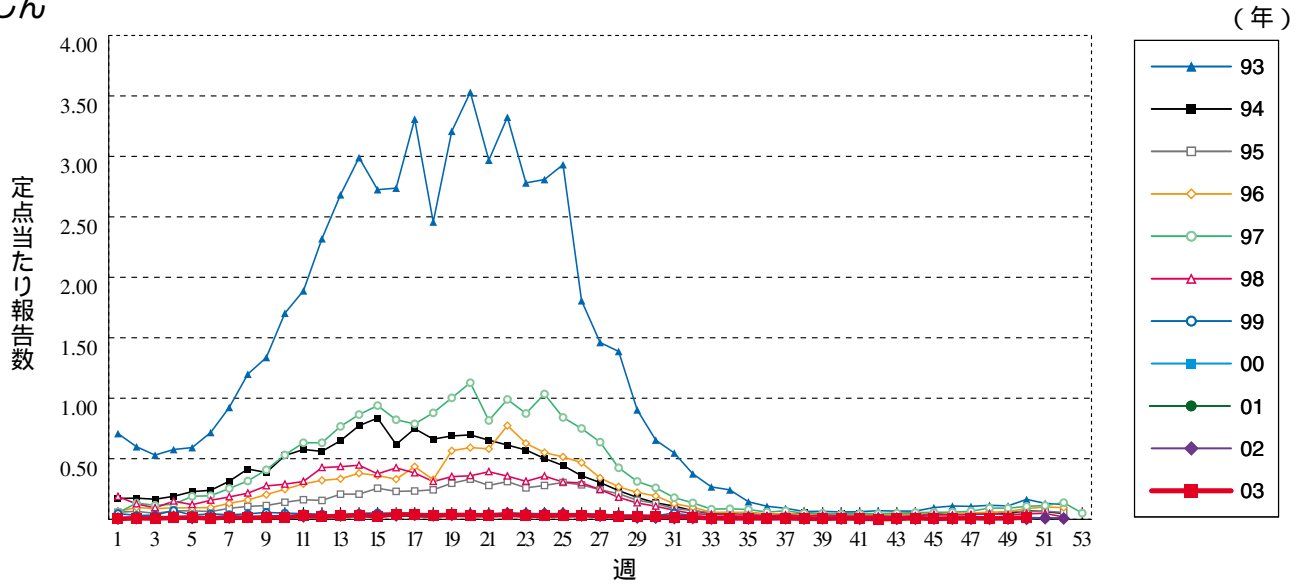
突発性発しん



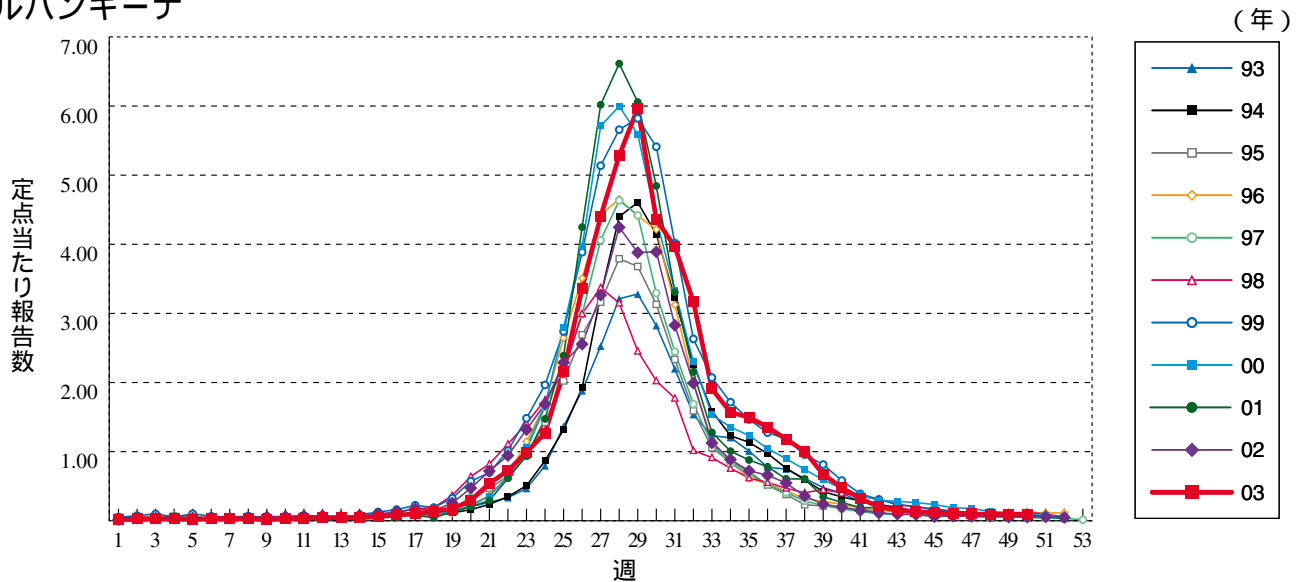
百日咳



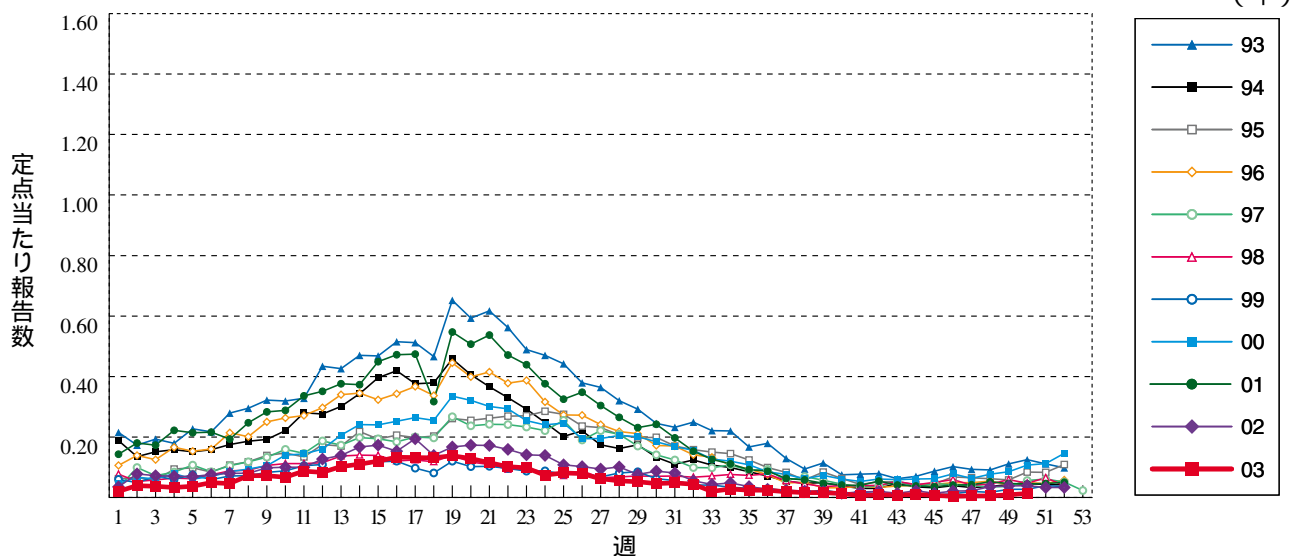
風しん



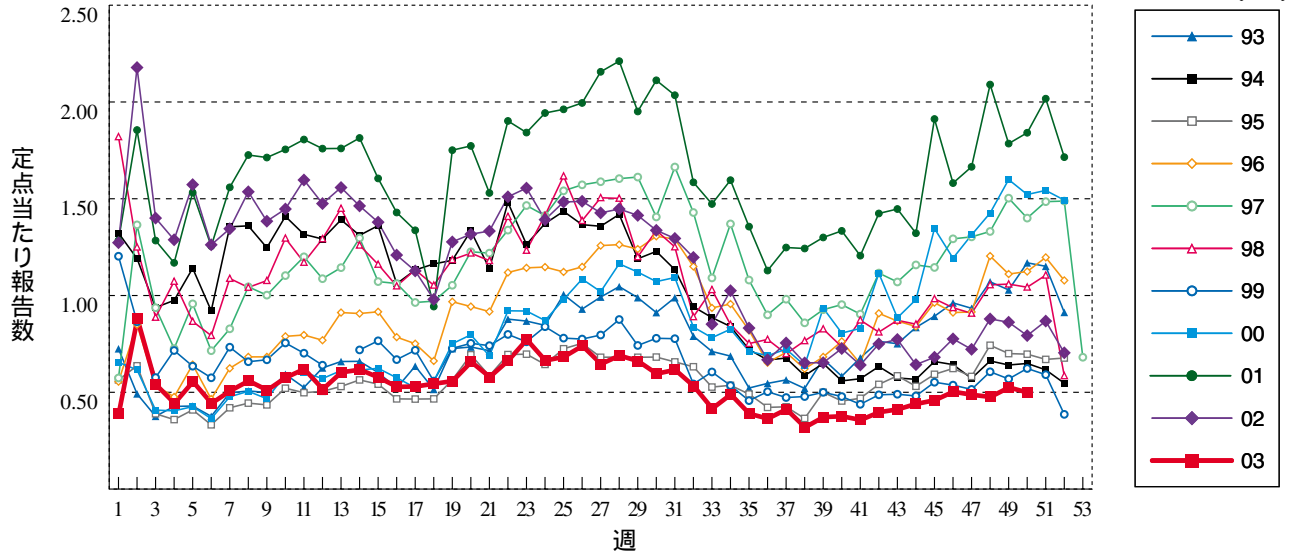
ヘルパンギーナ



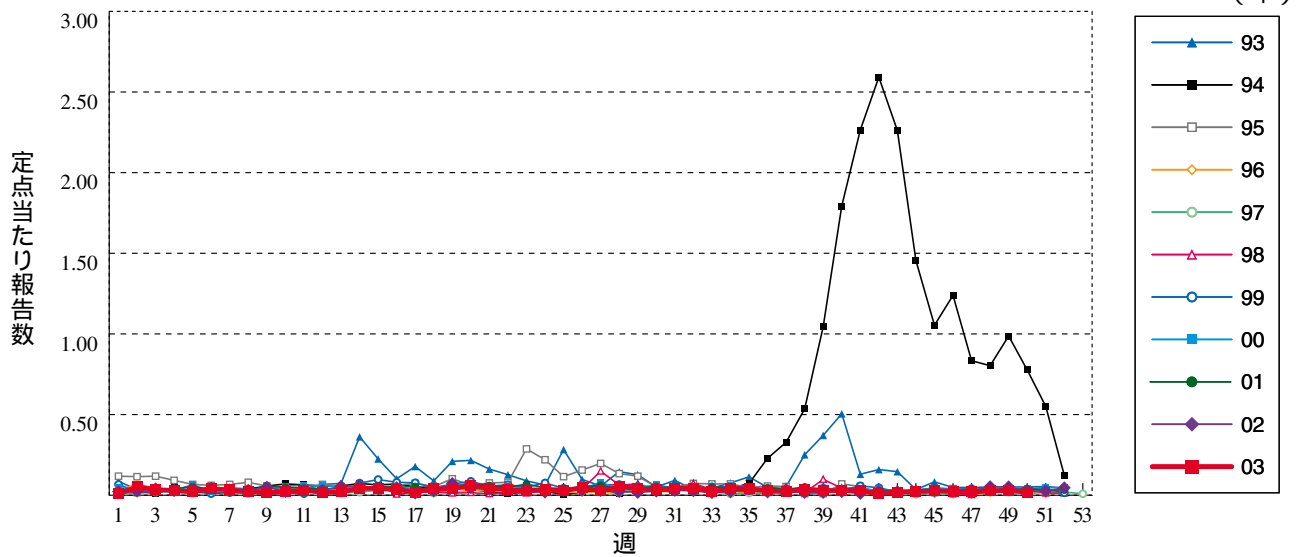
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



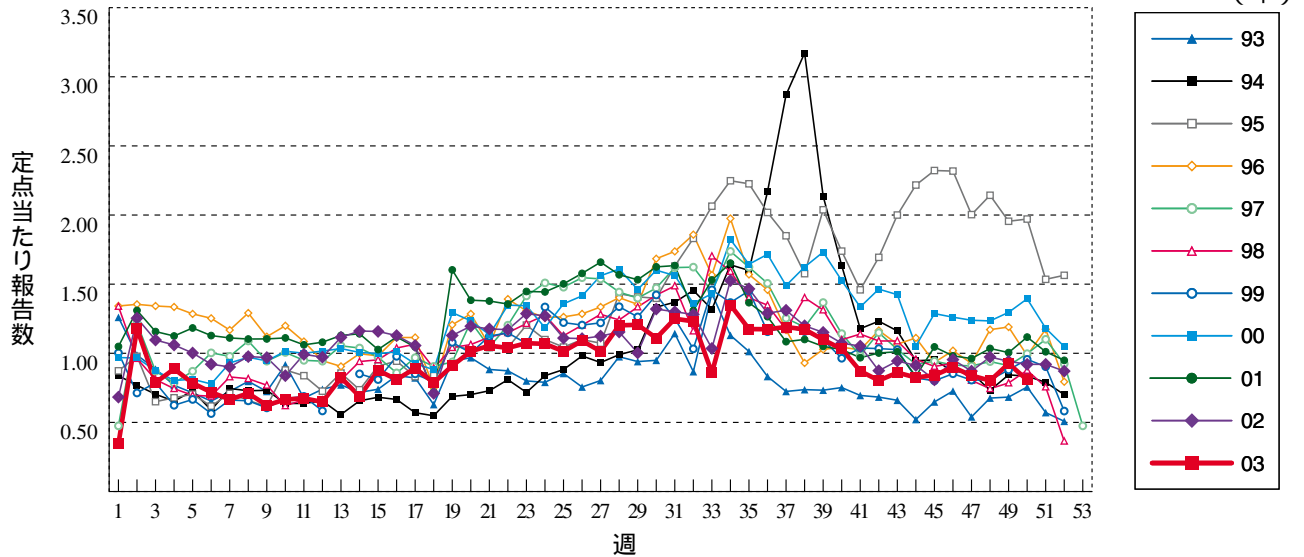
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

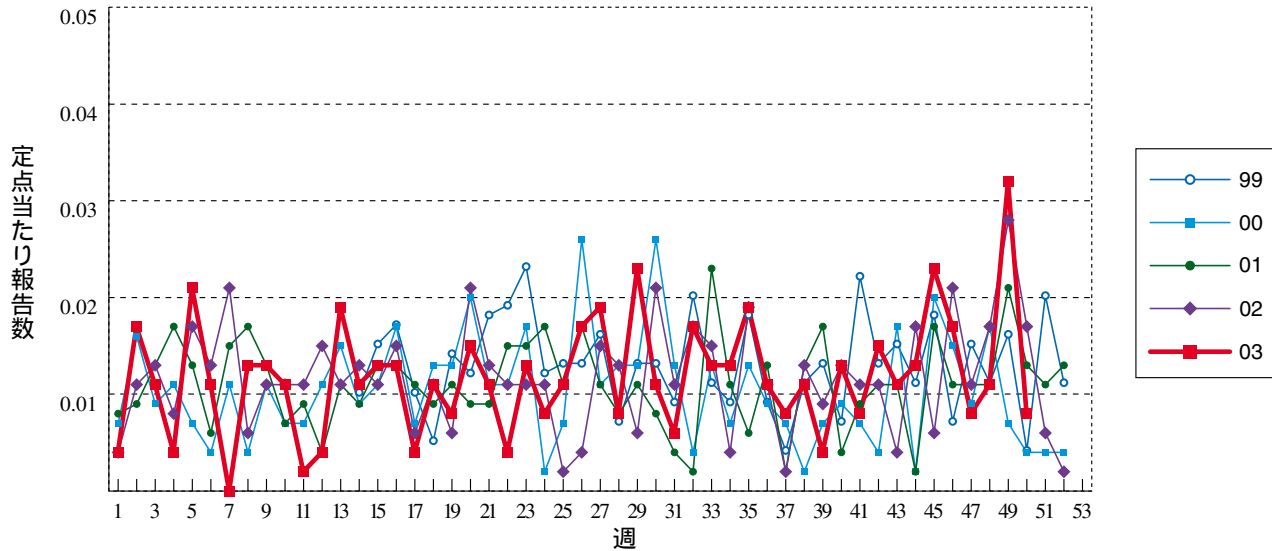


流行性角結膜炎



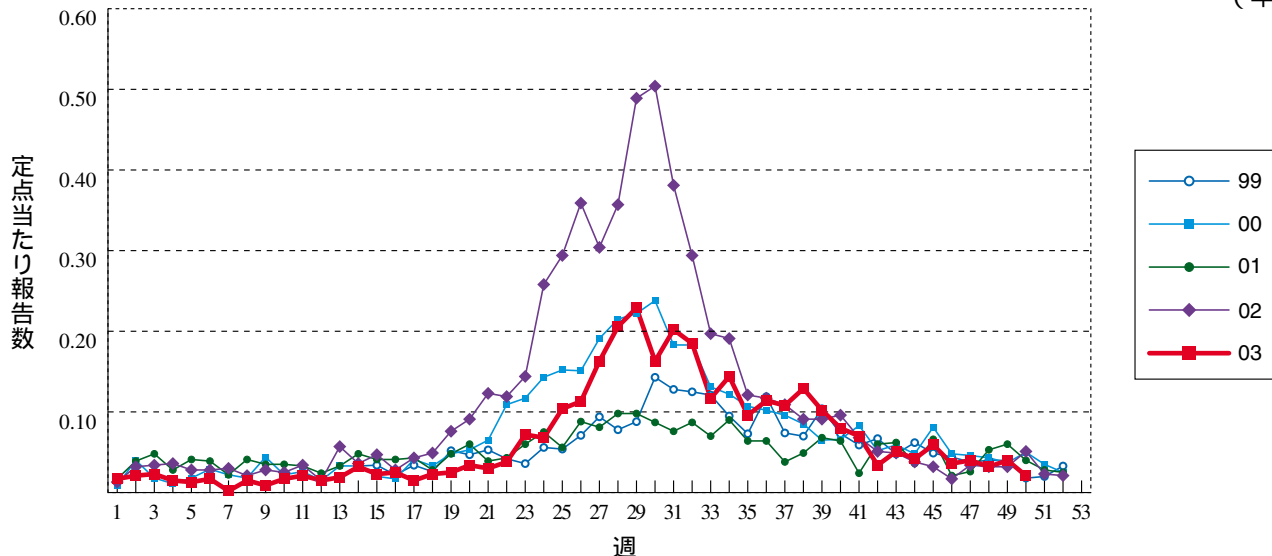
細菌性髄膜炎

(年)



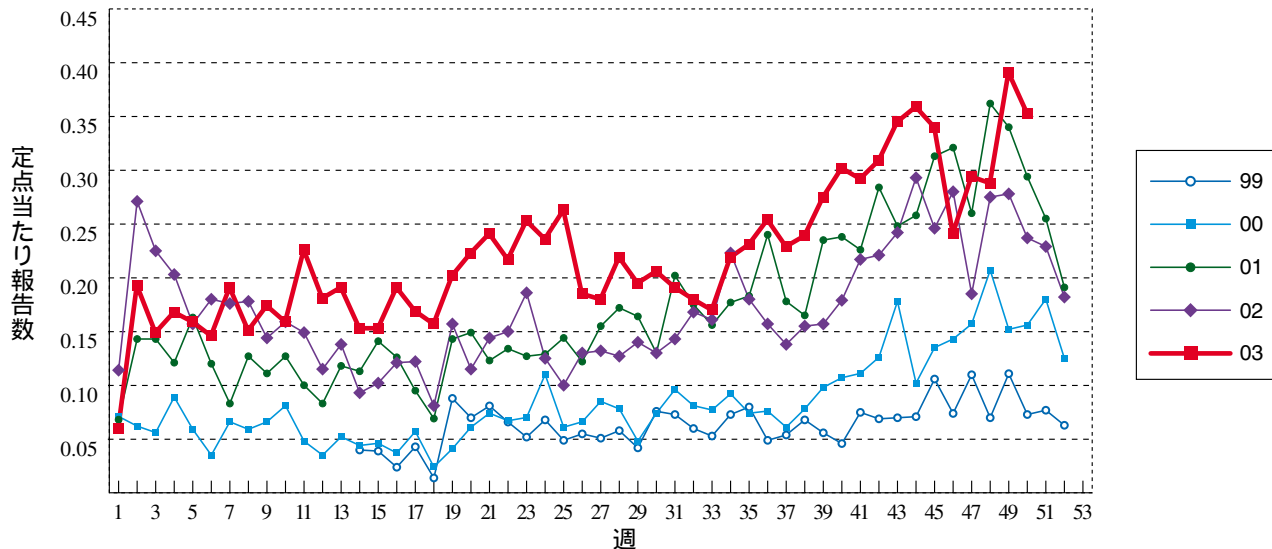
無菌性髄膜炎

(年)



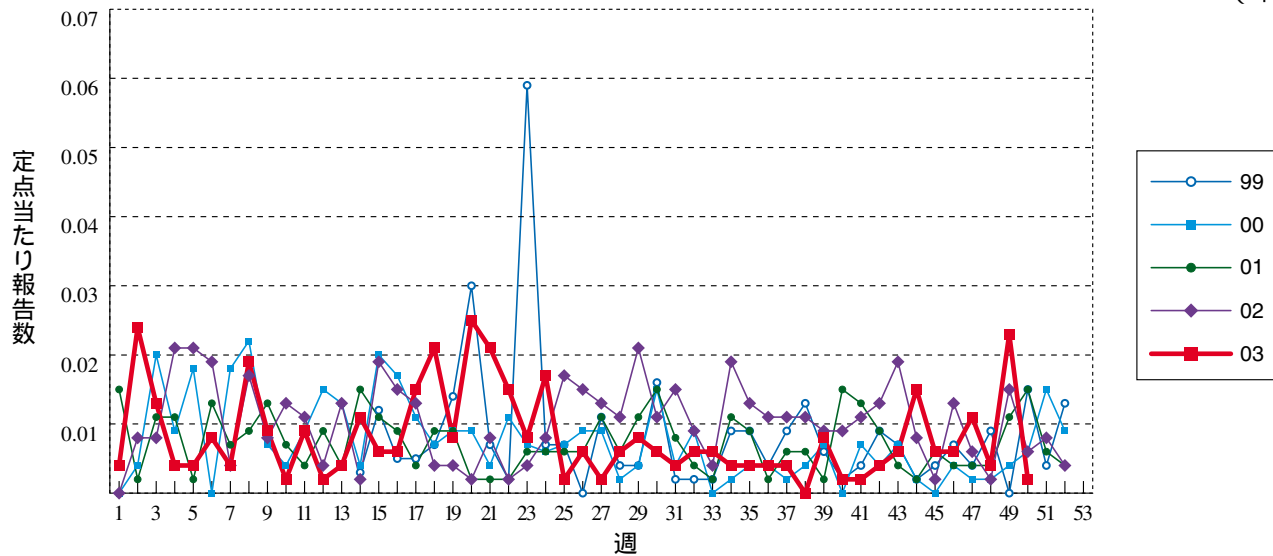
マイコプラズマ肺炎

(年)



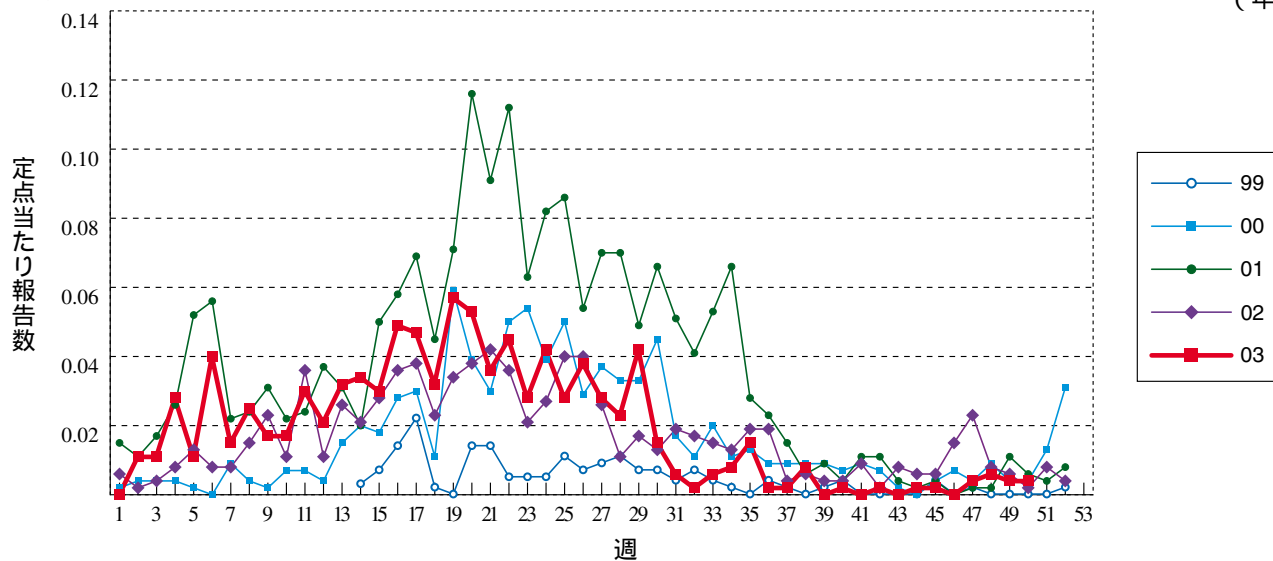
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻しん

(年)

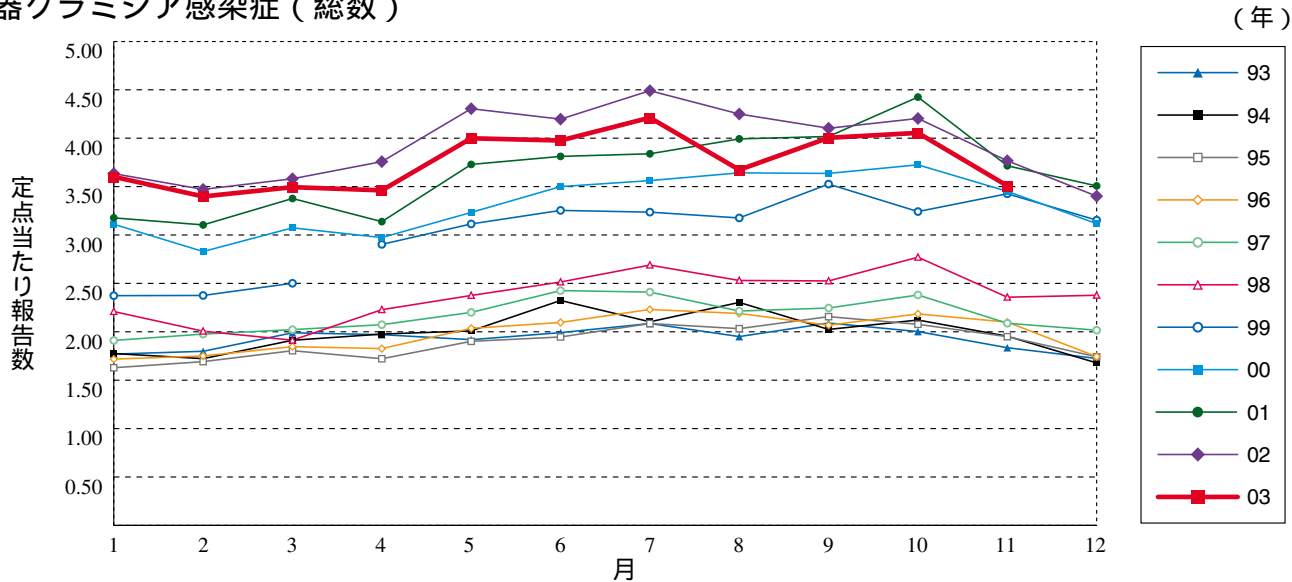




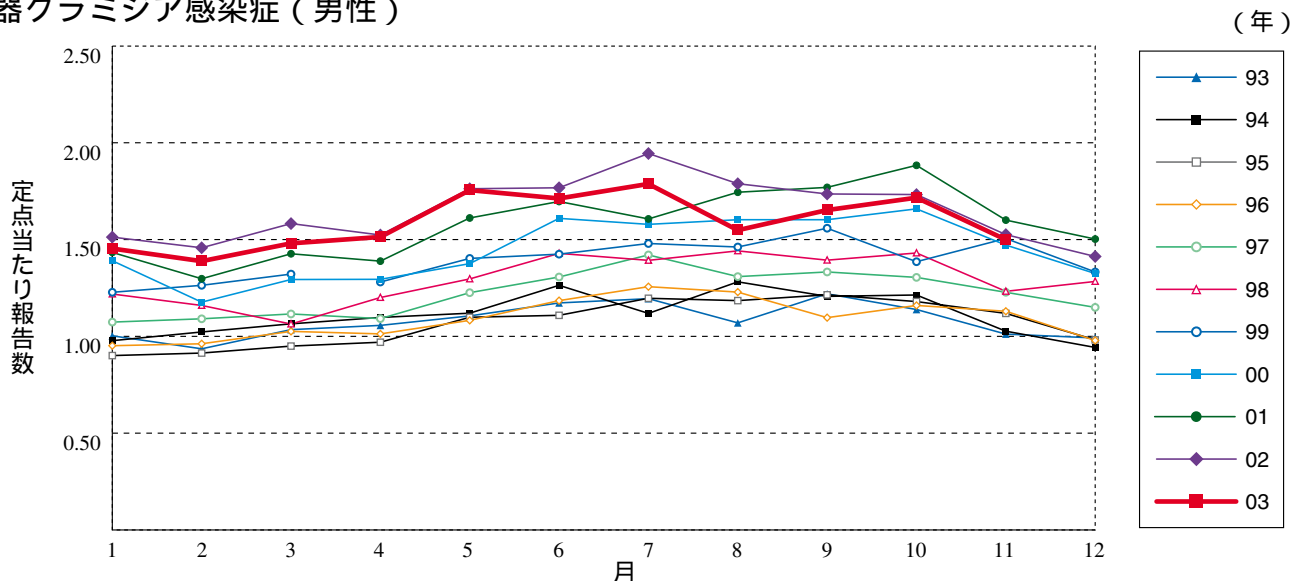
グラフ総覧(11月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

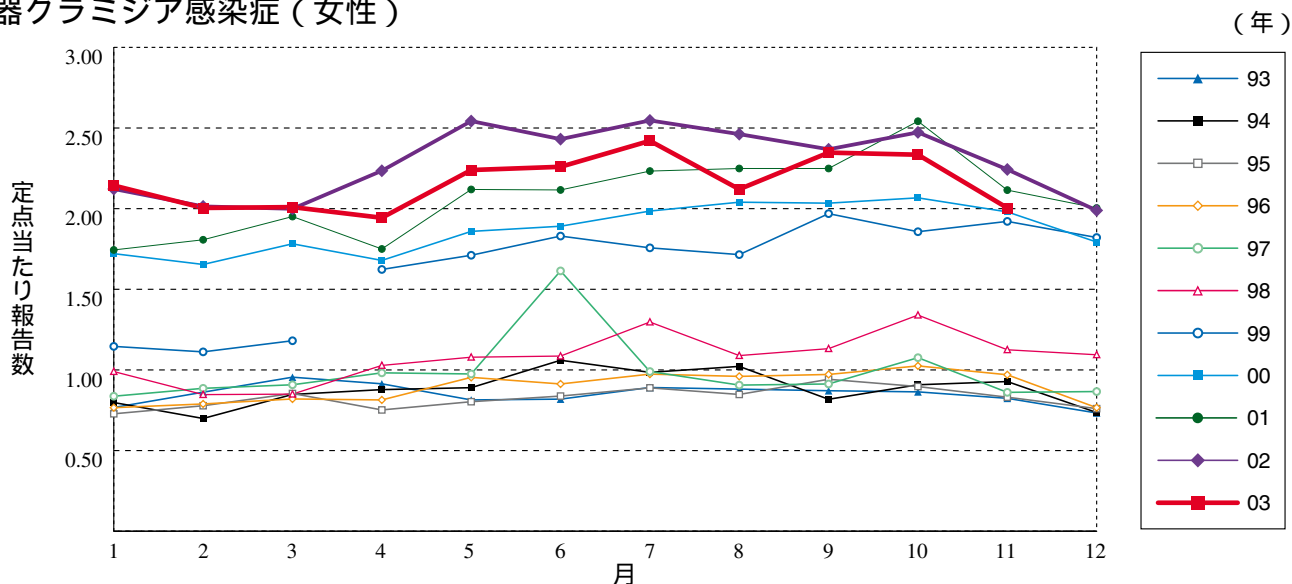
性器クラミジア感染症(総数)



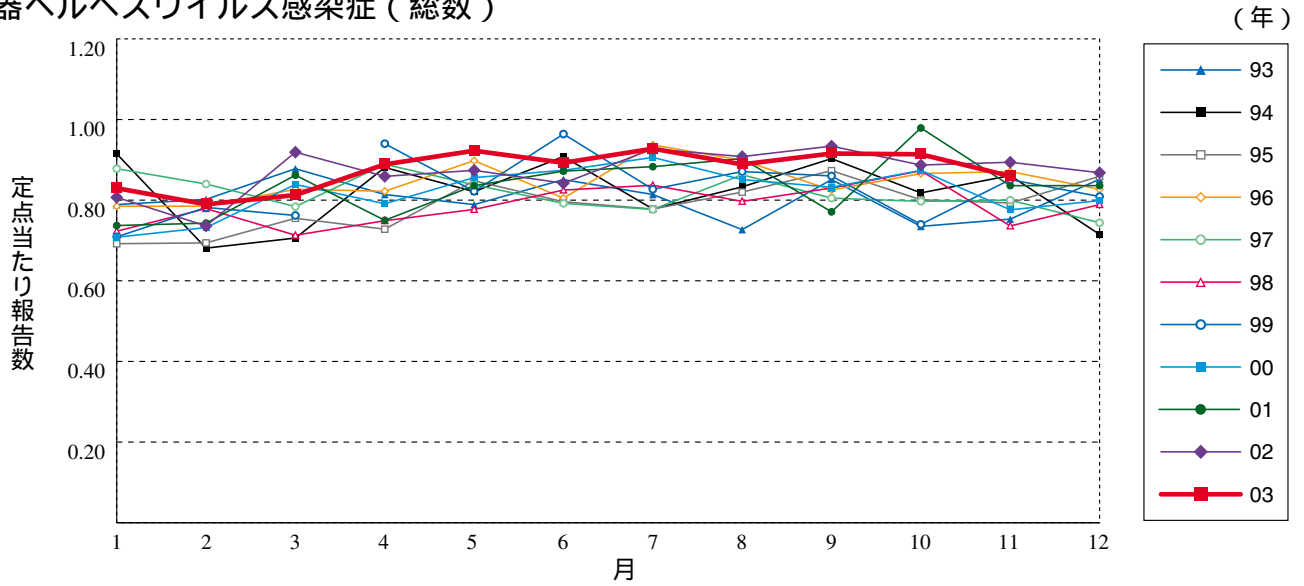
性器クラミジア感染症(男性)



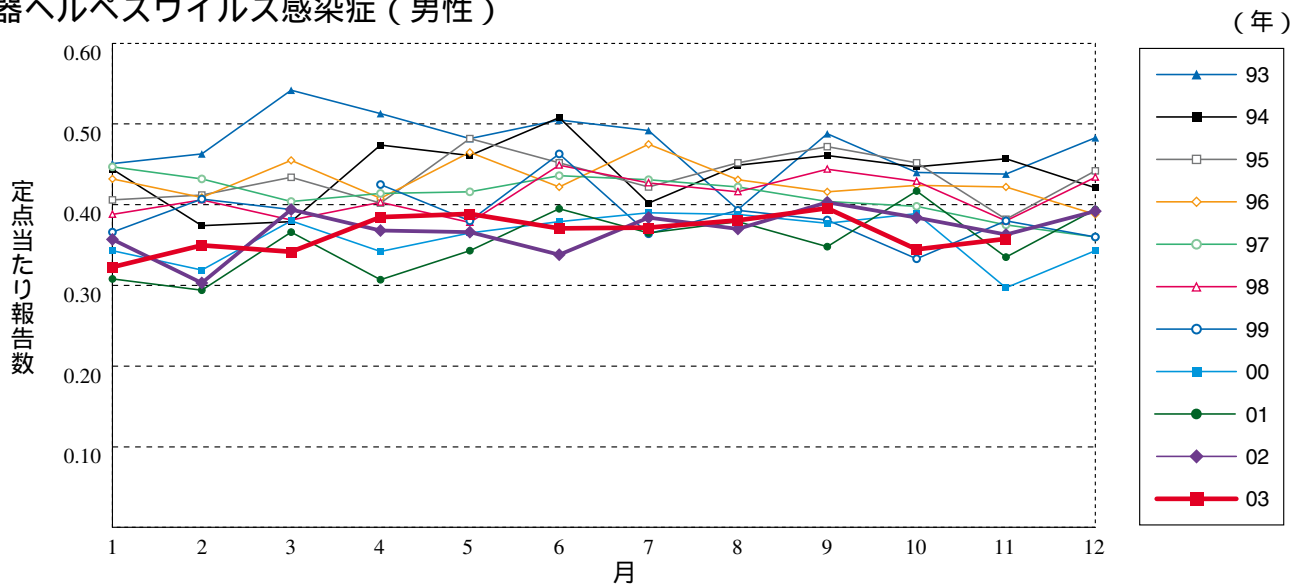
性器クラミジア感染症(女性)



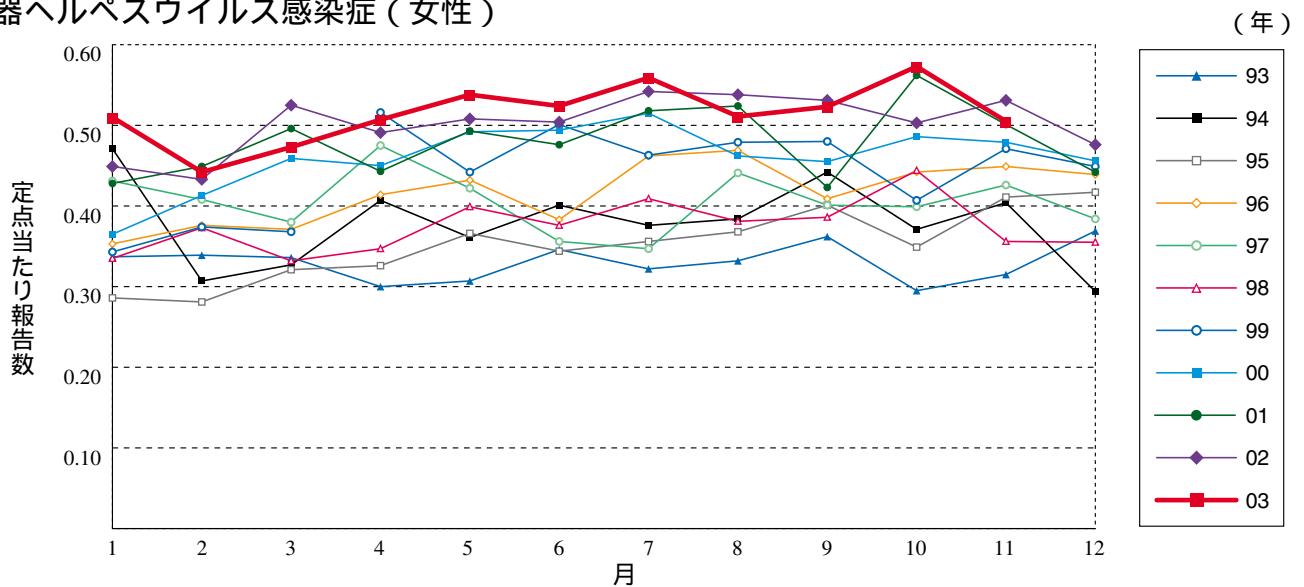
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



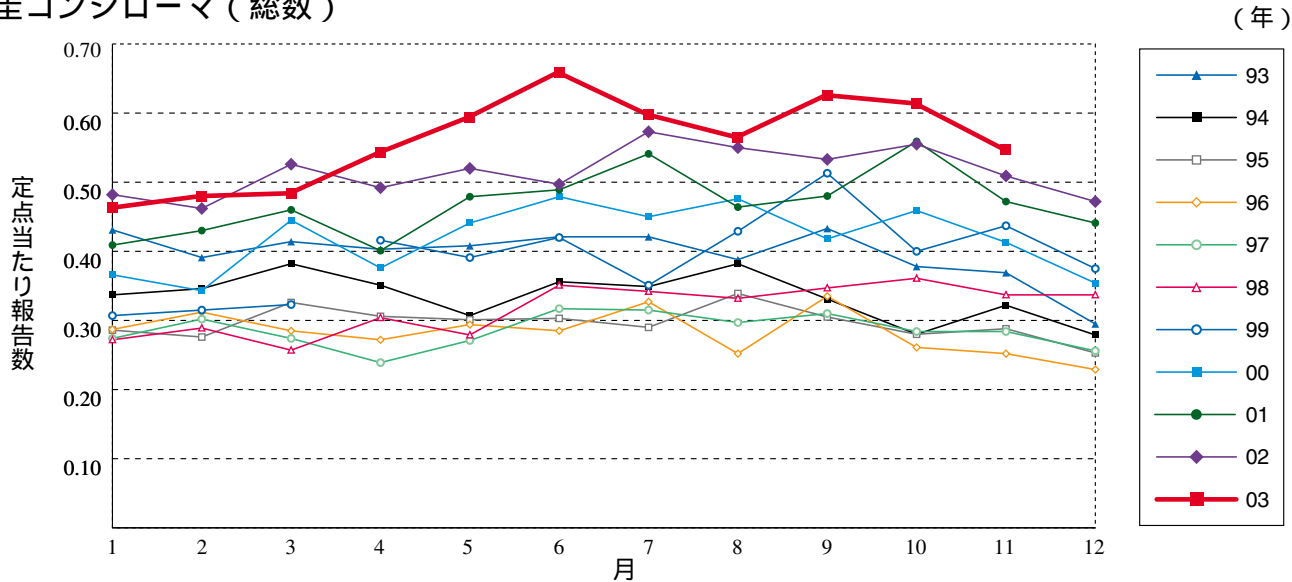
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



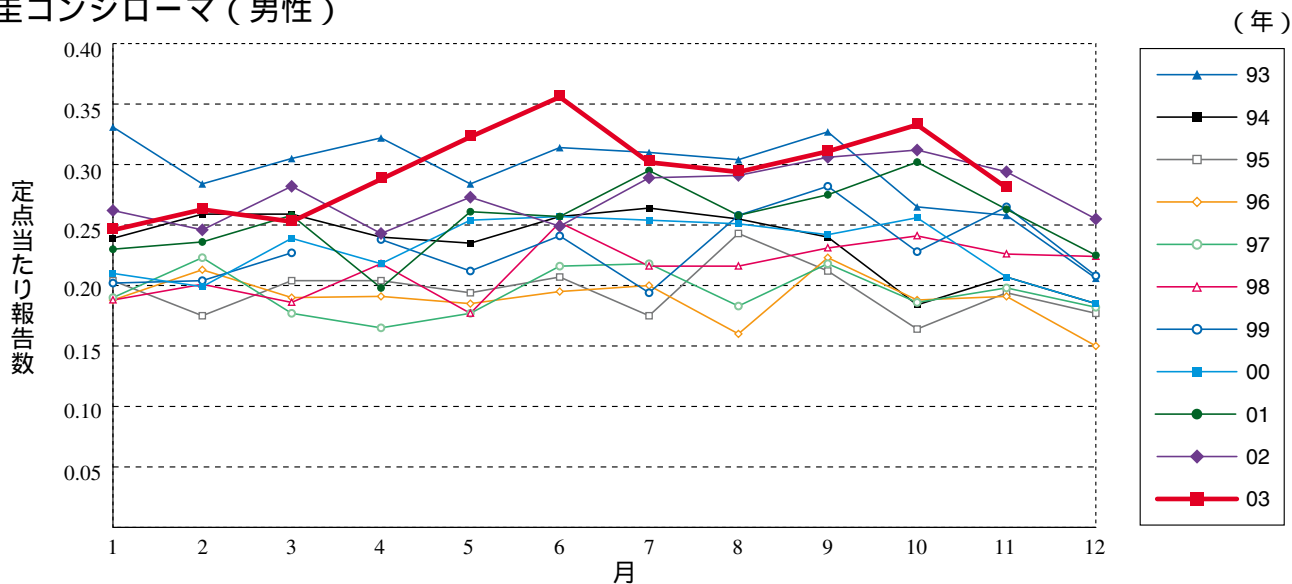
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



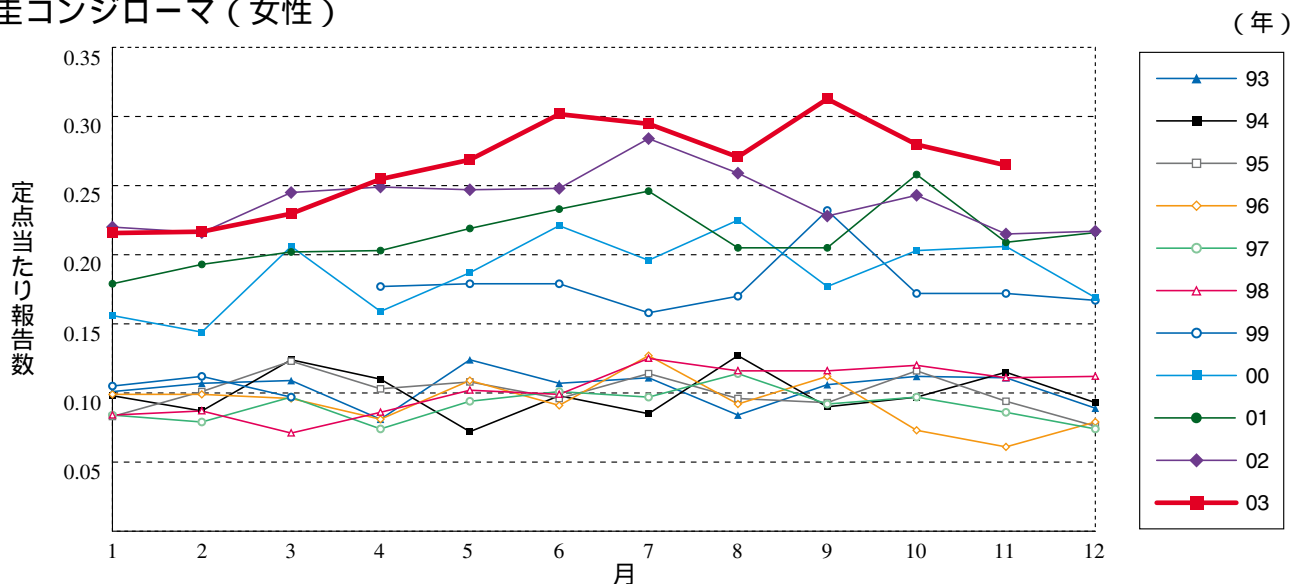
尖圭コンジローマ (総数)



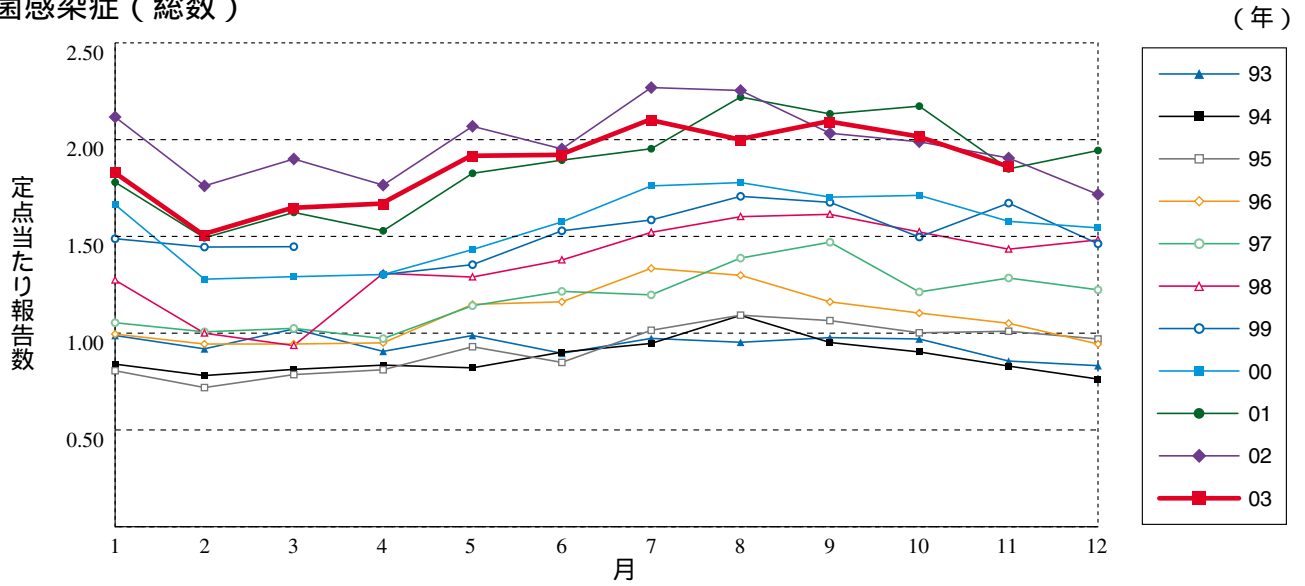
尖圭コンジローマ (男性)



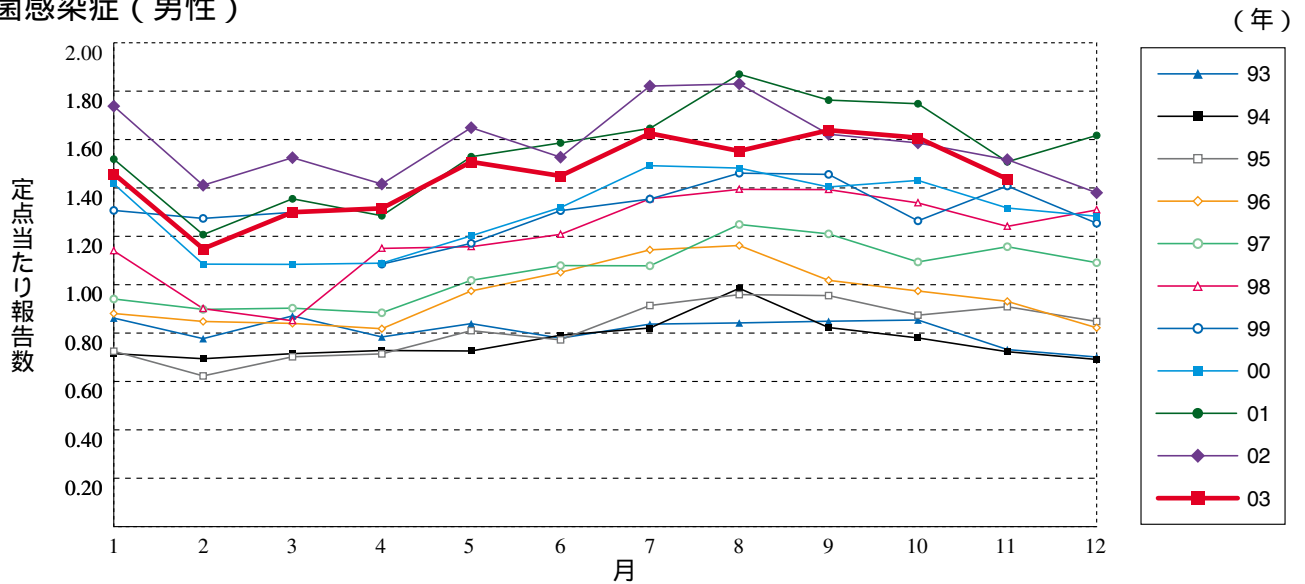
尖圭コンジローマ (女性)



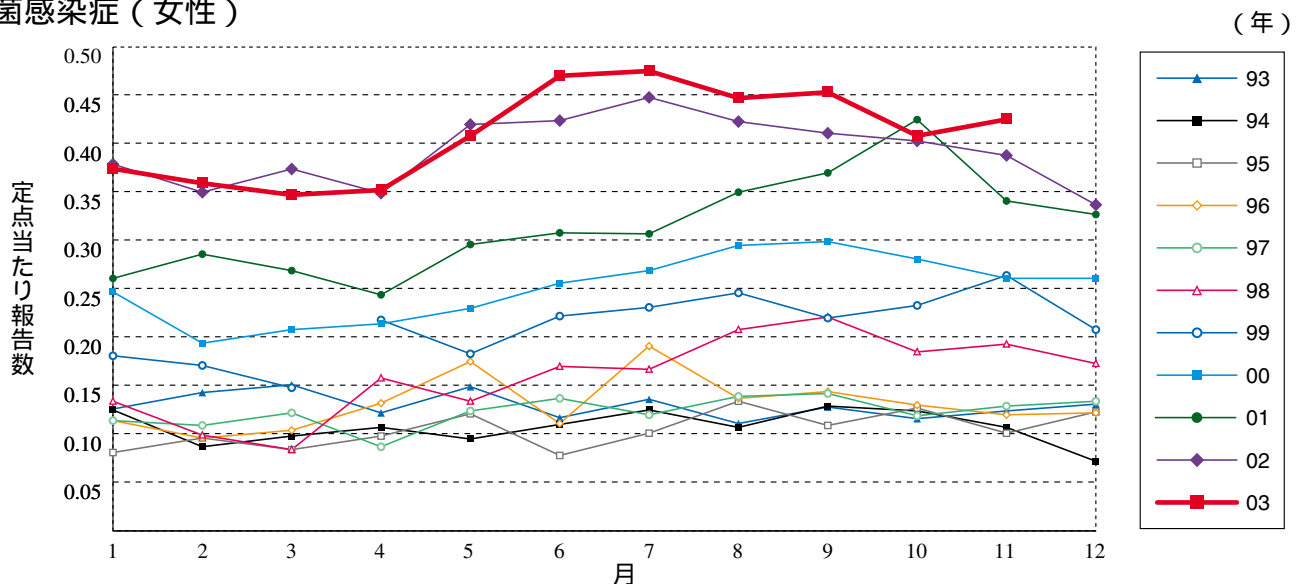
淋菌感染症（総数）



淋菌感染症（男性）

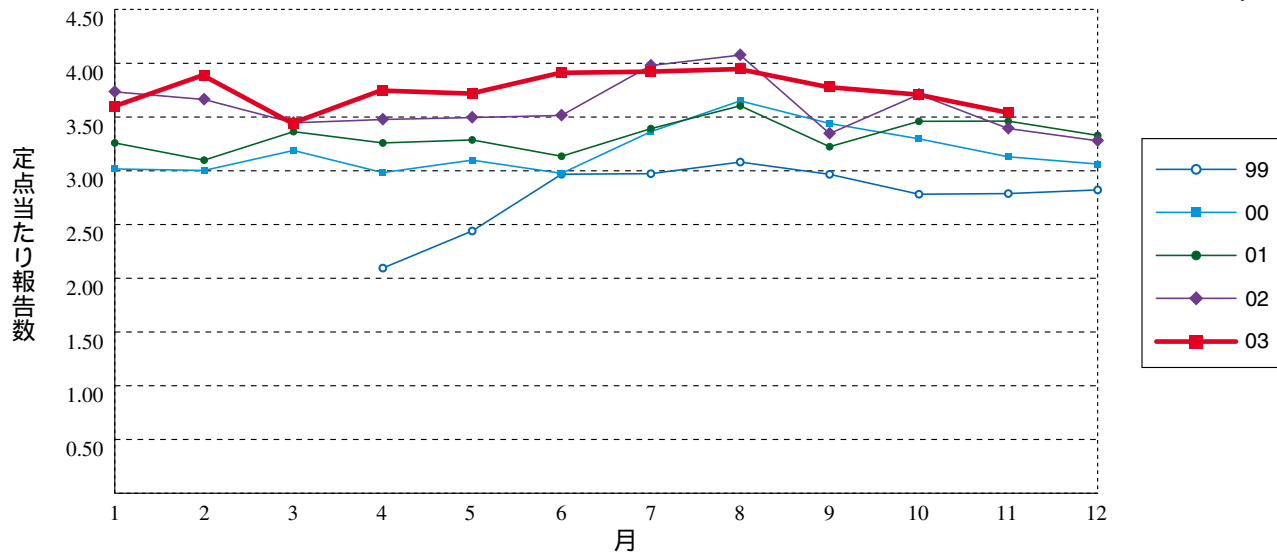


淋菌感染症（女性）



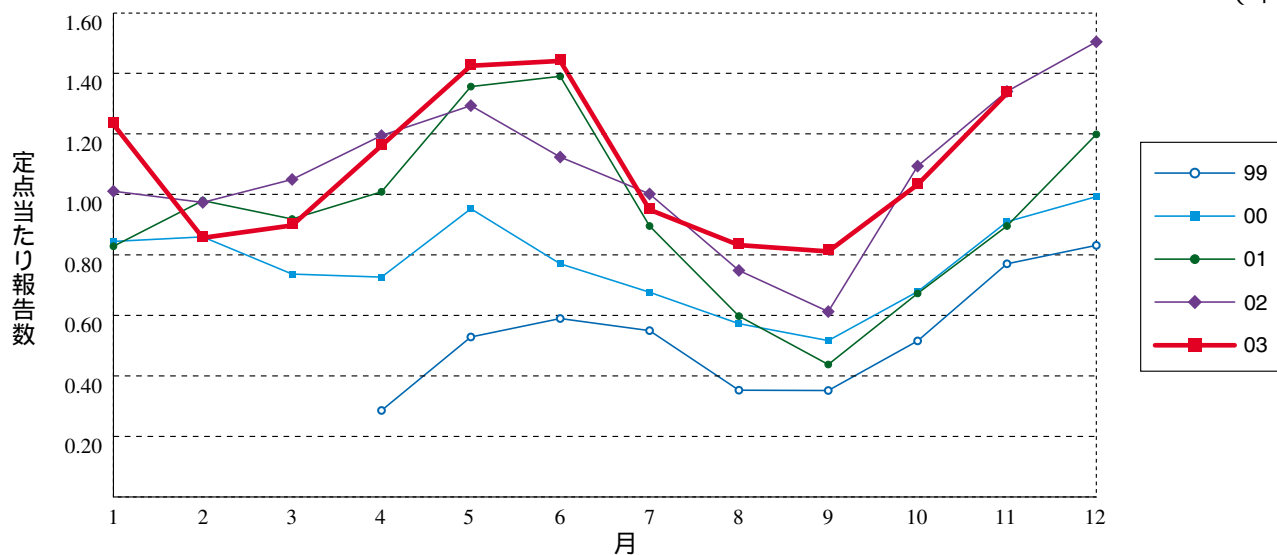
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



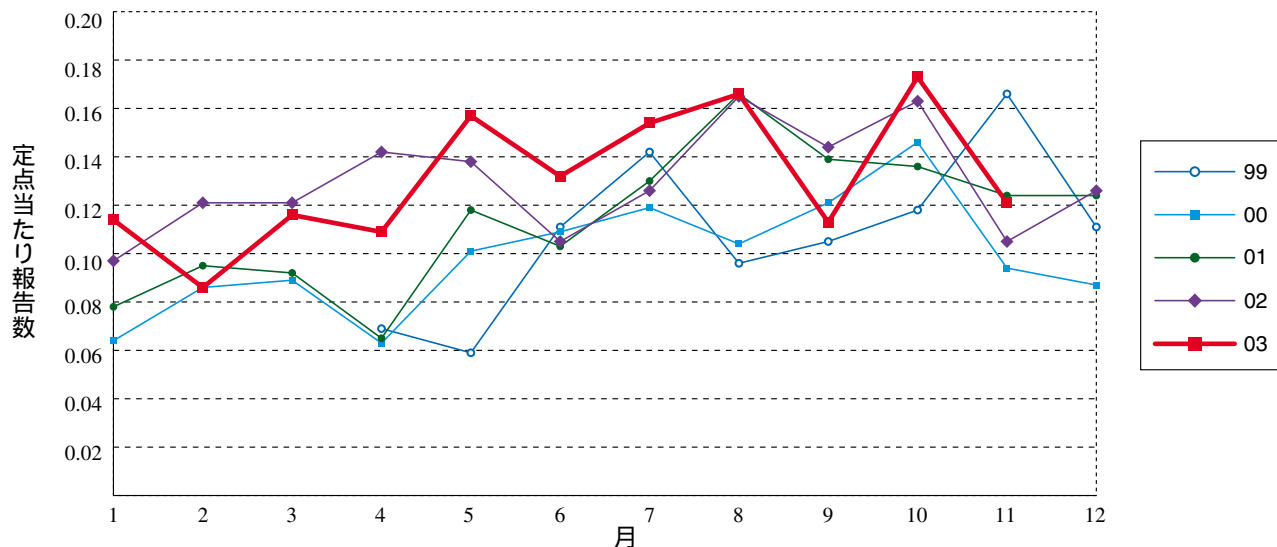
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





11月のデータ 注)12月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成15年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3228	3.50	793	0.86	504	0.55	1713	1.86	1666	3.54	630	1.34	57	0.12
北海道	227	5.28	47	1.09	33	0.77	130	3.02	44	1.91	3	0.13	2	0.09
青森県	40	3.64	11	1.00	10	0.91	23	2.09	2	0.33	-	-	1	0.17
岩手県	49	3.77	15	1.15	9	0.69	28	2.15	116	5.80	24	1.20	19	0.95
宮城県	72	4.00	19	1.06	13	0.72	40	2.22	31	2.58	32	2.67	1	0.08
秋田県	31	2.21	4	0.29	9	0.64	21	1.50	47	6.71	6	0.86	-	-
山形県	39	3.90	3	0.30	3	0.30	19	1.90	27	2.70	21	2.10	-	-
福島県	61	3.81	8	0.50	13	0.81	41	2.56	10	1.43	14	2.00	1	0.14
茨城県	93	4.43	19	0.90	11	0.52	24	1.14	11	1.00	-	-	-	-
栃木県	42	2.63	17	1.06	11	0.69	43	2.69	64	9.14	-	-	-	-
群馬県	129	5.16	14	0.56	10	0.40	40	1.60	24	2.40	2	0.20	-	-
埼玉県	187	3.74	41	0.82	21	0.42	48	0.96	31	3.44	7	0.78	3	0.33
千葉県	93	2.45	33	0.87	19	0.50	33	0.87	37	4.11	62	6.89	3	0.33
東京都	200	4.88	75	1.83	47	1.15	124	3.02	116	4.64	58	2.32	3	0.12
神奈川県	120	2.00	35	0.58	17	0.28	44	0.73	23	2.09	55	5.00	-	-
新潟県	39	1.95	11	0.55	8	0.40	27	1.35	41	3.15	30	2.31	-	-
富山県	14	2.00	6	0.86	3	0.43	8	1.14	35	7.00	36	7.20	-	-
石川県	19	1.90	7	0.70	2	0.20	17	1.70	12	2.40	6	1.20	-	-
福井県	5	1.00	2	0.40	2	0.40	2	0.40	18	2.25	9	1.13	1	0.13
山梨県	11	1.83	1	0.17	-	-	4	0.67	25	2.50	11	1.10	-	-
長野県	47	2.94	8	0.50	2	0.13	23	1.44	27	2.45	6	0.55	-	-
岐阜県	28	1.87	6	0.40	8	0.53	16	1.07	12	2.40	-	-	-	-
静岡県	80	2.67	11	0.37	6	0.20	15	0.50	43	4.30	22	2.20	-	-
愛知県	179	3.51	39	0.76	41	0.80	133	2.61	63	4.85	-	-	-	-
三重県	20	1.33	7	0.47	3	0.20	12	0.80	57	6.33	-	-	-	-
滋賀県	12	1.33	-	-	3	0.33	8	0.89	32	4.57	-	-	-	-
京都府	140	6.09	19	0.83	8	0.35	31	1.35	6	1.00	-	-	-	-
大阪府	301	5.02	120	2.00	64	1.07	170	2.83	47	3.36	9	0.64	1	0.07
兵庫県	110	2.44	26	0.58	15	0.33	53	1.18	34	2.62	9	0.69	-	-
奈良県	23	2.56	1	0.11	3	0.33	12	1.33	39	6.50	6	1.00	2	0.33
和歌山県	14	1.75	9	1.13	3	0.38	8	1.00	34	3.09	4	0.36	-	-
鳥取県	23	4.60	1	0.20	1	0.20	12	2.40	24	4.80	1	0.20	-	-
島根県	10	1.67	2	0.33	1	0.17	7	1.17	50	6.25	17	2.13	-	-
岡山県	89	5.24	13	0.76	11	0.65	61	3.59	17	3.40	2	0.40	1	0.20
広島県	47	1.74	9	0.33	6	0.22	28	1.04	103	4.90	58	2.76	14	0.67
山口県	32	2.67	7	0.58	6	0.50	28	2.33	71	7.89	29	3.22	-	-
徳島県	13	2.17	7	1.17	3	0.50	-	-	8	1.14	-	-	-	-
香川県	24	2.67	4	0.44	5	0.56	11	1.22	26	5.20	5	1.00	1	0.20
愛媛県	10	0.91	2	0.18	6	0.55	9	0.82	17	2.83	3	0.50	1	0.17
高知県	5	0.83	3	0.50	-	-	6	1.00	38	4.75	36	4.50	-	-
福岡県	177	4.78	51	1.38	40	1.08	141	3.81	27	1.69	11	0.69	-	-
佐賀県	20	2.86	9	1.29	-	-	15	2.14	16	2.67	13	2.17	-	-
長崎県	20	2.00	13	1.30	6	0.60	21	2.10	6	0.60	-	-	-	-
熊本県	118	8.43	22	1.57	8	0.57	71	5.07	59	3.93	5	0.33	1	0.07
大分県	16	1.60	14	1.40	1	0.10	10	1.00	28	2.80	10	1.00	-	-
宮崎県	52	4.73	6	0.55	3	0.27	31	2.82	20	2.86	1	0.14	2	0.29
鹿児島県	98	6.13	10	0.63	7	0.44	54	3.38	28	2.33	5	0.42	-	-
沖縄県	49	4.08	6	0.50	3	0.25	11	0.92	20	2.86	2	0.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成15年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1382	1.50	329	0.36	260	0.28	1321	1.43	1098	2.34	366	0.78	46	0.10
北海道	65	1.51	11	0.26	16	0.37	53	1.23	34	1.48	1	0.04	2	0.09
青森県	14	1.27	4	0.36	3	0.27	11	1.00	2	0.33	-	-	1	0.17
岩手県	21	1.62	7	0.54	6	0.46	20	1.54	82	4.10	17	0.85	15	0.75
宮城県	34	1.89	3	0.17	11	0.61	34	1.89	21	1.75	21	1.75	1	0.08
秋田県	20	1.43	2	0.14	8	0.57	17	1.21	34	4.86	3	0.43	-	-
山形県	17	1.70	-	-	-	-	11	1.10	17	1.70	9	0.90	-	-
福島県	20	1.25	1	0.06	-	-	32	2.00	7	1.00	9	1.29	1	0.14
茨城県	43	2.05	12	0.57	3	0.14	21	1.00	9	0.82	-	-	-	-
栃木県	27	1.69	13	0.81	8	0.50	42	2.63	43	6.14	-	-	-	-
群馬県	70	2.80	4	0.16	4	0.16	32	1.28	14	1.40	1	0.10	-	-
埼玉県	58	1.16	12	0.24	5	0.10	35	0.70	21	2.33	7	0.78	2	0.22
千葉県	34	0.89	15	0.39	8	0.21	27	0.71	30	3.33	40	4.44	1	0.11
東京都	102	2.49	29	0.71	32	0.78	96	2.34	71	2.84	33	1.32	3	0.12
神奈川県	70	1.17	21	0.35	10	0.17	40	0.67	12	1.09	30	2.73	-	-
新潟県	21	1.05	5	0.25	5	0.25	25	1.25	23	1.77	14	1.08	-	-
富山県	10	1.43	3	0.43	-	-	8	1.14	22	4.40	21	4.20	-	-
石川県	11	1.10	5	0.50	1	0.10	16	1.60	7	1.40	3	0.60	-	-
福井県	1	0.20	1	0.20	2	0.40	2	0.40	13	1.63	6	0.75	1	0.13
山梨県	-	-	-	-	-	-	4	0.67	17	1.70	4	0.40	-	-
長野県	25	1.56	5	0.31	-	-	19	1.19	17	1.55	6	0.55	-	-
岐阜県	15	1.00	2	0.13	6	0.40	16	1.07	9	1.80	-	-	-	-
静岡県	31	1.03	-	-	-	-	10	0.33	27	2.70	15	1.50	-	-
愛知県	105	2.06	26	0.51	30	0.59	119	2.33	46	3.54	-	-	-	-
三重県	8	0.53	3	0.20	1	0.07	10	0.67	35	3.89	-	-	-	-
滋賀県	6	0.67	-	-	1	0.11	7	0.78	21	3.00	-	-	-	-
京都府	7	0.30	3	0.13	5	0.22	10	0.43	5	0.83	-	-	-	-
大阪府	99	1.65	60	1.00	36	0.60	135	2.25	31	2.21	7	0.50	1	0.07
兵庫県	72	1.60	12	0.27	10	0.22	46	1.02	23	1.77	3	0.23	-	-
奈良県	10	1.11	1	0.11	3	0.33	10	1.11	23	3.83	4	0.67	2	0.33
和歌山県	6	0.75	2	0.25	3	0.38	7	0.88	21	1.91	-	-	-	-
鳥取県	5	1.00	-	-	1	0.20	4	0.80	13	2.60	1	0.20	-	-
島根県	7	1.17	1	0.17	1	0.17	7	1.17	31	3.88	12	1.50	-	-
岡山県	28	1.65	4	0.24	2	0.12	41	2.41	15	3.00	2	0.40	1	0.20
広島県	16	0.59	3	0.11	1	0.04	21	0.78	72	3.43	34	1.62	10	0.48
山口県	14	1.17	1	0.08	3	0.25	24	2.00	45	5.00	15	1.67	-	-
徳島県	11	1.83	7	1.17	3	0.50	-	-	2	0.29	-	-	-	-
香川県	5	0.56	2	0.22	3	0.33	9	1.00	15	3.00	2	0.40	1	0.20
愛媛県	2	0.18	-	-	4	0.36	9	0.82	9	1.50	1	0.17	1	0.17
高知県	-	-	-	-	-	-	2	0.33	19	2.38	21	2.63	-	-
福岡県	88	2.38	19	0.51	13	0.35	116	3.14	18	1.13	7	0.44	-	-
佐賀県	16	2.29	2	0.29	-	-	14	2.00	14	2.33	6	1.00	-	-
長崎県	2	0.20	4	0.40	3	0.30	17	1.70	4	0.40	-	-	-	-
熊本県	65	4.64	8	0.57	4	0.29	61	4.36	37	2.47	-	-	1	0.07
大分県	7	0.70	5	0.50	1	0.10	7	0.70	18	1.80	5	0.50	-	-
宮崎県	33	3.00	2	0.18	2	0.18	27	2.45	15	2.14	1	0.14	2	0.29
鹿児島県	55	3.44	7	0.44	2	0.13	44	2.75	19	1.58	3	0.25	-	-
沖縄県	6	0.50	2	0.17	-	-	3	0.25	15	2.14	2	0.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成15年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1846	2.00	464	0.50	244	0.26	392	0.43	568	1.21	264	0.56	11	0.02
北海道	162	3.77	36	0.84	17	0.40	77	1.79	10	0.43	2	0.09	-	-
青森県	26	2.36	7	0.64	7	0.64	12	1.09	-	-	-	-	-	-
岩手県	28	2.15	8	0.62	3	0.23	8	0.62	34	1.70	7	0.35	4	0.20
宮城県	38	2.11	16	0.89	2	0.11	6	0.33	10	0.83	11	0.92	-	-
秋田県	11	0.79	2	0.14	1	0.07	4	0.29	13	1.86	3	0.43	-	-
山形県	22	2.20	3	0.30	3	0.30	8	0.80	10	1.00	12	1.20	-	-
福島県	41	2.56	7	0.44	13	0.81	9	0.56	3	0.43	5	0.71	-	-
茨城県	50	2.38	7	0.33	8	0.38	3	0.14	2	0.18	-	-	-	-
栃木県	15	0.94	4	0.25	3	0.19	1	0.06	21	3.00	-	-	-	-
群馬県	59	2.36	10	0.40	6	0.24	8	0.32	10	1.00	1	0.10	-	-
埼玉県	129	2.58	29	0.58	16	0.32	13	0.26	10	1.11	-	-	1	0.11
千葉県	59	1.55	18	0.47	11	0.29	6	0.16	7	0.78	22	2.44	2	0.22
東京都	98	2.39	46	1.12	15	0.37	28	0.68	45	1.80	25	1.00	-	-
神奈川県	50	0.83	14	0.23	7	0.12	4	0.07	11	1.00	25	2.27	-	-
新潟県	18	0.90	6	0.30	3	0.15	2	0.10	18	1.38	16	1.23	-	-
富山県	4	0.57	3	0.43	3	0.43	-	-	13	2.60	15	3.00	-	-
石川県	8	0.80	2	0.20	1	0.10	1	0.10	5	1.00	3	0.60	-	-
福井県	4	0.80	1	0.20	-	-	-	-	5	0.63	3	0.38	-	-
山梨県	11	1.83	1	0.17	-	-	-	-	8	0.80	7	0.70	-	-
長野県	22	1.38	3	0.19	2	0.13	4	0.25	10	0.91	-	-	-	-
岐阜県	13	0.87	4	0.27	2	0.13	-	-	3	0.60	-	-	-	-
静岡県	49	1.63	11	0.37	6	0.20	5	0.17	16	1.60	7	0.70	-	-
愛知県	74	1.45	13	0.25	11	0.22	14	0.27	17	1.31	-	-	-	-
三重県	12	0.80	4	0.27	2	0.13	2	0.13	22	2.44	-	-	-	-
滋賀県	6	0.67	-	-	2	0.22	1	0.11	11	1.57	-	-	-	-
京都府	133	5.78	16	0.70	3	0.13	21	0.91	1	0.17	-	-	-	-
大阪府	202	3.37	60	1.00	28	0.47	35	0.58	16	1.14	2	0.14	-	-
兵庫県	38	0.84	14	0.31	5	0.11	7	0.16	11	0.85	6	0.46	-	-
奈良県	13	1.44	-	-	-	-	2	0.22	16	2.67	2	0.33	-	-
和歌山県	8	1.00	7	0.88	-	-	1	0.13	13	1.18	4	0.36	-	-
鳥取県	18	3.60	1	0.20	-	-	8	1.60	11	2.20	-	-	-	-
島根県	3	0.50	1	0.17	-	-	-	-	19	2.38	5	0.63	-	-
岡山県	61	3.59	9	0.53	9	0.53	20	1.18	2	0.40	-	-	-	-
広島県	31	1.15	6	0.22	5	0.19	7	0.26	31	1.48	24	1.14	4	0.19
山口県	18	1.50	6	0.50	3	0.25	4	0.33	26	2.89	14	1.56	-	-
徳島県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	6	0.86	-	-	-	-
香川県	19	2.11	2	0.22	2	0.22	2	0.22	11	2.20	3	0.60	-	-
愛媛県	8	0.73	2	0.18	2	0.18	-	-	8	1.33	2	0.33	-	-
高知県	5	0.83	3	0.50	-	-	4	0.67	19	2.38	15	1.88	-	-
福岡県	89	2.41	32	0.86	27	0.73	25	0.68	9	0.56	4	0.25	-	-
佐賀県	4	0.57	7	1.00	-	-	1	0.14	2	0.33	7	1.17	-	-
長崎県	18	1.80	9	0.90	3	0.30	4	0.40	2	0.20	-	-	-	-
熊本県	53	3.79	14	1.00	4	0.29	10	0.71	22	1.47	5	0.33	-	-
大分県	9	0.90	9	0.90	-	-	3	0.30	10	1.00	5	0.50	-	-
宮崎県	19	1.73	4	0.36	1	0.09	4	0.36	5	0.71	-	-	-	-
鹿児島県	43	2.69	3	0.19	5	0.31	10	0.63	9	0.75	2	0.17	-	-
沖縄県	43	3.58	4	0.33	3	0.25	8	0.67	5	0.71	-	-	-	-

注)12月19日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成15年11月

	結核
	報告数
総数	2289
北海道	62
青森県	29
岩手県	10
宮城県	26
秋田県	7
山形県	23
福島県	30
茨城県	64
栃木県	23
群馬県	20
埼玉県	114
千葉県	95
東京都	283
神奈川県	126
新潟県	40
富山県	15
石川県	20
福井県	10
山梨県	8
長野県	20
岐阜県	49
静岡県	68
愛知県	129
三重県	31
滋賀県	32
京都府	64
大阪府	284
兵庫県	105
奈良県	33
和歌山県	28
鳥取県	7
島根県	12
岡山県	37
広島県	31
山口県	32
徳島県	15
香川県	11
愛媛県	19
高知県	10
福岡県	114
佐賀県	14
長崎県	40
熊本県	19
大分県	15
宮崎県	15
鹿児島県	27
沖縄県	23



50週のデータ

注)表中の報告数は12月18日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成15年50週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	8	446	1	60	2	38	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	1	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	1	-	1	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	3	-	2	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	99	1	20	1	7	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	27	-	1	-	5	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	1	-	3	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	1	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	25	-	2	-	1	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	1	1	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	21	-	5	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	29	-	4	-	6	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	-	-	5	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	30	-	4	-	1	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎			
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
総数	-	-	-	-	11	2532	3	479	-	17	-	-	1	42	-	-	-	-	4	623
北海道	-	-	-	-	-	51	-	9	-	16	-	-	-	1	-	-	-	-	-	17
青森県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	47	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	13
宮城県	-	-	-	-	-	46	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
秋田県	-	-	-	-	-	54	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福島県	-	-	-	-	-	19	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
茨城県	-	-	-	-	-	30	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
栃木県	-	-	-	-	-	11	1	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	8
群馬県	-	-	-	-	-	33	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
埼玉県	-	-	-	-	-	79	-	20	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	21
千葉県	-	-	-	-	1	98	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
東京都	-	-	-	-	-	177	-	113	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	63
神奈川県	-	-	-	-	-	63	-	47	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	31
新潟県	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	1	14	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	105	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
福井県	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	13	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6
長野県	-	-	-	-	-	37	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岐阜県	-	-	-	-	-	60	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	-	-	42	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7
愛知県	-	-	-	-	1	85	-	36	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	23
三重県	-	-	-	-	-	20	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	8	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	1	127	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
大阪府	-	-	-	-	1	162	1	71	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	68
兵庫県	-	-	-	-	-	158	-	16	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	33
奈良県	-	-	-	-	-	13	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	10
和歌山県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7
鳥取県	-	-	-	-	-	15	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	-	87	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
広島県	-	-	-	-	-	51	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	27
山口県	-	-	-	-	-	48	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	17
徳島県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
香川県	-	-	-	-	-	35	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	43	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
高知県	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5
福岡県	-	-	-	-	2	217	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	56
佐賀県	-	-	-	-	-	42	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
長崎県	-	-	-	-	-	31	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	1	122	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大分県	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮崎県	-	-	-	-	-	69	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	16
鹿児島県	-	-	-	-	2	62	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	-	-	25	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	9	-	-	-	8	-	106	1	51	9	891	-	1	1	99	-	-
北海道	-	2	-	-	-	-	-	6	-	3	-	11	-	-	-	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-	-	-	2	-	-
福島県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	31	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	15	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	33	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	35	-	-	-	2	-	-
東京都	-	1	-	-	-	6	-	13	-	5	2	332	-	-	-	29	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	78	-	-	-	19	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	16	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	1	4	-	24	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	2	51	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	15	-	-	1	6	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	8	-	1	1	84	-	-	-	8	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	18	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	10	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	3	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	17	-	1	-	-	20	295	-	31	-	50	-	1	14	467	1	68
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	30	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	1	14	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	4	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	18	-	2	-	-	-	-	1	9	-	2
東京都	-	4	-	-	-	-	-	3	-	13	-	-	-	-	1	63	-	3
神奈川県	-	5	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	11	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4
富山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	1	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	8	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	18	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	22	-	1
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	2	74	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	1	19	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	12	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1
広島県	-	-	-	1	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	9	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	18	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	14	-	-	-	10	-	1
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	1	21	-	4
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	1	18	-	2
大分県	-	1	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	4	19	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	6	42	-	-	-	13	-	-	-	14	-	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-	1	73	-	5	3	139
北海道	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	5
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	8
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	31	-	-	-	-	16
神奈川県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
石川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	4
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	13
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
広島県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	5	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」、「ボツリヌス症」、「定点疾患」急性脳炎) 全数疾患「急性脳炎」です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」、「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。ウイルス性肝炎の累積については、旧システムでの累積に新システムでの報告が加わっていきます。なお、「E型肝炎」、「A型肝炎」の累積は新システムで新たに開始しており、旧システムでの疾病詳細としての当該疾患の累積に加わるものではありません。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成15年50週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1796	0.38	1049	0.34	4990	1.64	44089	14.48	8194	2.69	987	0.32	867	0.28	2092	0.69	19	0.01
北海道	294	1.28	74	0.51	246	1.70	849	5.86	470	3.24	46	0.32	99	0.68	97	0.67	1	0.01
青森県	31	0.48	15	0.36	34	0.81	253	6.02	124	2.95	6	0.14	2	0.05	23	0.55	-	-
岩手県	4	0.06	-	-	52	1.37	423	11.13	68	1.79	18	0.47	9	0.24	17	0.45	-	-
宮城県	1	0.01	16	0.27	136	2.31	1408	23.86	188	3.19	38	0.64	32	0.54	47	0.80	-	-
秋田県	1	0.02	7	0.20	107	3.06	469	13.40	65	1.86	30	0.86	3	0.09	19	0.54	-	-
山形県	296	6.17	62	2.07	149	4.97	342	11.40	146	4.87	5	0.17	7	0.23	19	0.63	-	-
福島県	126	1.58	14	0.29	79	1.65	1028	21.42	174	3.63	27	0.56	10	0.21	37	0.77	-	-
茨城県	33	0.28	15	0.20	97	1.31	845	11.42	162	2.19	7	0.09	3	0.04	27	0.36	-	-
栃木県	59	0.84	8	0.17	43	0.93	533	11.59	39	0.85	15	0.33	11	0.24	25	0.54	-	-
群馬県	192	1.92	23	0.37	134	2.16	962	15.52	203	3.27	27	0.44	22	0.35	43	0.69	1	0.02
埼玉県	222	0.87	77	0.48	433	2.72	3399	21.38	495	3.11	30	0.19	60	0.38	107	0.67	2	0.01
千葉県	117	0.58	21	0.16	322	2.48	2236	17.20	382	2.94	18	0.14	57	0.44	98	0.75	2	0.02
東京都	56	0.31	32	0.23	131	0.92	2035	14.33	235	1.65	10	0.07	59	0.42	73	0.51	1	0.01
神奈川県	107	0.32	76	0.37	323	1.56	3623	17.50	453	2.19	27	0.13	90	0.43	161	0.78	1	0.00
新潟県	2	0.02	35	0.58	152	2.53	1826	30.43	274	4.57	8	0.13	31	0.52	32	0.53	-	-
富山県	3	0.06	6	0.21	87	3.11	497	17.75	39	1.39	16	0.57	3	0.11	22	0.79	-	-
石川県	3	0.06	14	0.48	47	1.62	632	21.79	105	3.62	15	0.52	13	0.45	18	0.62	-	-
福井県	-	-	10	0.45	45	2.05	425	19.32	61	2.77	6	0.27	14	0.64	16	0.73	1	0.05
山梨県	3	0.07	4	0.16	30	1.20	165	6.60	75	3.00	3	0.12	10	0.40	8	0.32	-	-
長野県	12	0.14	20	0.36	63	1.15	805	14.64	171	3.11	81	1.47	14	0.25	38	0.69	-	-
岐阜県	7	0.08	57	1.08	66	1.25	307	5.79	92	1.74	8	0.15	14	0.26	29	0.55	-	-
静岡県	15	0.11	35	0.41	143	1.66	1051	12.22	240	2.79	43	0.50	34	0.40	66	0.77	-	-
愛知県	23	0.12	74	0.41	336	1.85	2271	12.48	559	3.07	28	0.15	81	0.45	123	0.68	1	0.01
三重県	3	0.04	18	0.40	63	1.40	852	18.93	163	3.62	13	0.29	5	0.11	32	0.71	-	-
滋賀県	20	0.38	2	0.06	28	0.88	357	11.16	60	1.88	3	0.09	8	0.25	19	0.59	1	0.03
京都府	11	0.09	3	0.04	54	0.71	738	9.71	130	1.71	11	0.14	8	0.11	39	0.51	-	-
大阪府	62	0.21	39	0.20	199	1.02	1548	7.94	398	2.04	20	0.10	21	0.11	129	0.66	1	0.01
兵庫県	18	0.09	18	0.14	133	1.04	1565	12.23	412	3.22	99	0.77	21	0.16	83	0.65	-	-
奈良県	6	0.11	7	0.20	29	0.83	403	11.51	89	2.54	18	0.51	11	0.31	22	0.63	-	-
和歌山県	3	0.06	40	1.29	22	0.71	212	6.84	49	1.58	3	0.10	5	0.16	18	0.58	-	-
鳥取県	2	0.07	21	1.11	116	6.11	324	17.05	71	3.74	24	1.26	4	0.21	25	1.32	-	-
島根県	-	-	4	0.17	15	0.65	230	10.00	50	2.17	2	0.09	-	-	12	0.52	-	-
岡山県	6	0.07	3	0.06	45	0.83	1101	20.39	157	2.91	29	0.54	8	0.15	33	0.61	-	-
広島県	3	0.03	30	0.40	101	1.35	1248	16.64	187	2.49	15	0.20	28	0.37	62	0.83	-	-
山口県	-	-	34	0.69	88	1.80	799	16.31	131	2.67	1	0.02	2	0.04	48	0.98	-	-
徳島県	-	-	-	-	23	1.00	154	6.70	51	2.22	48	2.09	2	0.09	21	0.91	-	-
香川県	1	0.02	6	0.19	27	0.84	270	8.44	84	2.63	8	0.25	1	0.03	18	0.56	-	-
愛媛県	1	0.02	47	1.21	67	1.72	362	9.28	153	3.92	33	0.85	4	0.10	49	1.26	-	-
高知県	3	0.06	18	0.58	70	2.26	202	6.52	80	2.58	7	0.23	-	-	17	0.55	-	-
福岡県	7	0.04	10	0.08	293	2.44	2581	21.51	342	2.85	21	0.18	6	0.05	101	0.84	3	0.03
佐賀県	-	-	4	0.17	39	1.70	267	11.61	88	3.83	2	0.09	-	-	22	0.96	-	-
長崎県	1	0.01	10	0.23	39	0.89	271	6.16	88	2.00	1	0.02	2	0.05	26	0.59	1	0.02
熊本県	4	0.05	12	0.24	64	1.31	722	14.73	218	4.45	69	1.41	4	0.08	40	0.82	1	0.02
大分県	18	0.31	7	0.19	83	2.31	964	26.78	115	3.19	1	0.03	28	0.78	40	1.11	-	-
宮崎県	-	-	6	0.16	73	1.97	1388	37.51	108	2.92	19	0.51	17	0.46	43	1.16	1	0.03
鹿児島県	10	0.10	15	0.26	64	1.10	1069	18.43	106	1.83	26	0.45	-	-	31	0.53	1	0.02
沖縄県	10	0.17	-	-	-	-	78	2.29	44	1.29	2	0.06	4	0.12	17	0.50	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年50週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	42	0.01	277	0.09	39	0.01	1518	0.50	12	0.02	513	0.81	4	0.01	10	0.02	167	0.35
北海道	1	0.01	8	0.06	2	0.01	98	0.68	-	-	18	0.62	-	-	-	-	1	0.04
青森県	4	0.10	3	0.07	-	-	32	0.76	1	0.09	6	0.55	-	-	-	-	2	0.33
岩手県	-	-	6	0.16	2	0.05	15	0.39	-	-	14	1.17	-	-	-	-	5	0.25
宮城県	-	-	2	0.03	-	-	32	0.54	1	0.09	4	0.36	-	-	-	-	17	1.42
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	0.03	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.57
山形県	-	-	1	0.03	-	-	8	0.27	-	-	8	1.00	-	-	-	-	18	1.80
福島県	5	0.10	4	0.08	1	0.02	24	0.50	-	-	8	0.67	-	-	-	-	1	0.14
茨城県	1	0.01	-	-	-	-	13	0.18	-	-	28	1.75	-	-	-	-	5	0.50
栃木県	2	0.04	1	0.02	-	-	9	0.20	-	-	8	0.67	-	-	1	0.14	-	-
群馬県	4	0.06	6	0.10	-	-	90	1.45	-	-	25	1.79	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	0.01	11	0.07	-	-	95	0.60	-	-	32	0.86	-	-	-	-	-	-
千葉県	2	0.02	13	0.10	2	0.02	50	0.38	1	0.03	25	0.76	-	-	-	-	6	0.46
東京都	1	0.01	5	0.04	3	0.02	27	0.19	-	-	12	0.86	1	0.04	-	-	1	0.04
神奈川県	-	-	20	0.10	-	-	92	0.44	1	0.02	37	0.88	1	0.08	-	-	-	-
新潟県	1	0.02	4	0.07	1	0.02	41	0.68	-	-	4	0.44	-	-	-	-	4	0.33
富山県	-	-	6	0.21	1	0.04	9	0.32	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	3	0.10	-	-	1	0.14	1	0.20	-	-	3	0.60
福井県	-	-	4	0.18	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.67	-	-	-	-	16	1.60
長野県	-	-	4	0.07	-	-	34	0.62	1	0.09	9	0.82	-	-	1	0.09	3	0.27
岐阜県	1	0.02	11	0.21	-	-	16	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.02	14	0.16	5	0.06	39	0.45	-	-	21	1.05	-	-	-	-	3	0.30
愛知県	2	0.01	7	0.04	2	0.01	168	0.92	-	-	33	0.94	-	-	-	-	4	0.31
三重県	-	-	-	-	-	-	13	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.44
滋賀県	-	-	-	-	-	-	17	0.53	-	-	7	1.00	-	-	1	0.14	8	1.14
京都府	-	-	1	0.01	4	0.05	32	0.42	-	-	7	0.37	-	-	-	-	1	0.17
大阪府	3	0.02	13	0.07	1	0.01	86	0.44	-	-	26	0.53	-	-	-	-	13	0.87
兵庫県	-	-	8	0.06	8	0.06	115	0.90	3	0.09	27	0.77	-	-	1	0.08	1	0.08
奈良県	-	-	-	-	-	-	16	0.46	-	-	3	0.33	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	17	0.55	-	-	3	0.75	-	-	4	0.36	2	0.18
鳥取県	-	-	-	-	-	-	5	0.26	-	-	5	1.67	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	1	0.04	1	0.04	1	0.04	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	1	0.02	5	0.09	1	0.02	16	0.30	-	-	11	0.92	-	-	-	-	22	4.40
広島県	-	-	1	0.01	-	-	21	0.28	1	0.05	18	0.90	-	-	-	-	7	0.33
山口県	-	-	22	0.45	-	-	71	1.45	-	-	5	0.56	-	-	-	-	4	0.44
徳島県	-	-	-	-	-	-	4	0.17	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.14
香川県	-	-	5	0.16	-	-	5	0.16	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	12	0.31	-	-	6	0.15	-	-	12	1.71	-	-	-	-	2	0.33
高知県	-	-	1	0.03	-	-	42	1.35	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	23	0.19	2	0.02	59	0.49	-	-	18	0.69	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	5	0.22	-	-	22	0.96	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.33
長崎県	-	-	-	-	-	-	6	0.14	3	0.38	10	1.25	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	-	-	11	0.22	-	-	6	0.12	-	-	13	1.44	-	-	-	-	2	0.13
大分県	10	0.28	8	0.22	1	0.03	18	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.18
宮崎県	-	-	26	0.70	-	-	24	0.65	-	-	13	3.25	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	3	0.05	1	0.02	17	0.29	-	-	11	1.83	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	-	-	1	0.03	3	0.09	-	-	6	0.60	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成15年50週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	1	0.00	2	0.00	262
北海道	-	-	-	-	25
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	...
秋田県	-	-	-	-	...
山形県	-	-	-	-	15
福島県	-	-	1	0.14	26
茨城県	-	-	-	-	7
栃木県	-	-	-	-	10
群馬県	-	-	-	-	7
埼玉県	-	-	-	-	8
千葉県	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	14
神奈川県	-	-	1	0.08	12
新潟県	1	0.08	-	-	12
富山県	-	-	-	-	13
石川県	-	-	-	-	5
福井県	-	-	-	-	...
山梨県	-	-	-	-	...
長野県	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	5
静岡県	-	-	-	-	7
愛知県	-	-	-	-	28
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	...
京都府	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	...
兵庫県	-	-	-	-	16
奈良県	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	11
鳥取県	-	-	-	-	6
島根県	-	-	-	-	...
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	17
山口県	-	-	-	-	...
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	4
高知県	-	-	-	-	...
福岡県	-	-	-	-	...
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	...
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

感染症週報 第5巻、第50号 平成15年12月26日発行
発 行: 国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局: 国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。